

筑波技術大学 産業技術学部

2025



聴覚障害者 ・ 視覚障害者のための大学



Faculty of Industrial Technology

ごあいさつ

筑波技術大学 産業技術学部は、日本で唯一のきこえない・きこえにくい方のための学部です。情報バリアをなくすことで、学生が自由にディスカッションし意見を交わしながら、幅広い教養と高い専門性を実践型教育で身につけることができます。

現代は、DX、AIと次々に新しい技術が生まれる変革の時代であり、本学の学生にとってはチャンス時代です。卒業後も自律的に成長できる人財として、産業技術学部の卒業生の活躍が多くの企業から期待されています。

大学では4年間を通して、自分自身の強みを見つけて、より高い目標へと挑戦することができるように、プロジェクト型の授業や実験・実習・演習、国際交流(異文化コミュニケーション)、地域社会とつながった社会貢献活動など、国内外の様々な人と共に交流し、具体的な課題解決をはかる場を多数用意しています。さらに、アルバイトやサークル、様々な活動など、生活においても体験を通して世界を広げることができます。

また、筑波技術大学のあるつくば市は、自然豊かで生活しやすいサイエンスシティで、障害者学生アルバイトを支援する制度があるなど、「だれもが楽しく、暮らしやすいつくば市の実現」を目指している街です。他では得られない体験と挑戦を、ここから始めることができます。

新しい時代と一緒に創っていく仲間をお待ちしております。

国立大学法人 筑波技術大学
産業技術学部 学部長
加藤 伸子

聴覚に障害のある学生が学ぶ

産業技術学部

Contents

2	News	活躍する学生たち
4	Policies	産業技術学部3つのポリシー
6	Profession	産業情報学科 情報科学コース
8		産業情報学科 先端機械工学コース
10		産業情報学科 建築学コース
12		総合デザイン学科 クリエイティブデザイン学コース
14		産業情報学科／総合デザイン学科 支援技術学コース
16	Education	教職課程
18		教養教育系科目
20	Supports	充実した支援サービス ・障害者高等教育研究支援センター／障害者支援研究部【聴覚障害部門】
22	Sociality	国際交流
24		社会貢献
26	Campus Life	課外活動
28		施設・イベント
30		私の学生生活
32	Graduates	就職支援・進学
34		卒業生の進路
35		就職活動について
36		【卒業生インタビュー】私は現在…
38		入学に関するお知らせ
40		オープンキャンパス・授業見学会・交通案内

共生社会創成学部 ※設置構想中

本学では、令和7年度に「共生社会創成学部(仮称)」を新たに設置するための準備を進めています。そのため令和7年度入学者選抜(令和6年度実施)から、産業技術学部各学科の入学定員等に変更が生じます。なお、設置計画は予定であり内容は変更となる場合があります。

天久保キャンパス学園祭(天龍祭)が 開催されました

2023年10月22日、天久保キャンパスにおいて学園祭「天龍祭」が6年ぶりに開催されました。

学生有志が企画した飲食店や販売、展示に加え、ダンス発表やモデルランウェイ、コント、振動を使った体験型のライブ、春日キャンパスとの交流会などが企画されました。学園祭の最後では大きな尺玉花火を打ち上げるなど、多くの企画が学生を中心として実施されました。普段、授業を受けている様子からは想像できない学生の底力を感じられる学園祭になりました。

詳細は本学Webマガジンをご覧ください。



1



本学部学生が東京2025デフリンピック大会エンブレムをデザインしました

東京2025デフリンピック大会エンブレムは、2023年5月に開催したオリエンテーション以降、総合デザイン学科の学生を中心とした産業技術学部学生がデザイン案を作成してきました。9月3日、デザイン最終候補の3案から都内中高生の投票により、大会エンブレムのデザインが決定しました。

選ばれたのは、総合デザイン学科4年 多田伊吹さんのデザインです。

またイベントには、本学卒業生でデフアスリートの岩淵 亜依選手(ブラジル2021デフリンピック大会出場(女子サッカー))も参加され、デフスポーツの魅力や、来る2025年のデフリンピックへの想いなどを語りました。



2



提供：東京都

TX講座の開催に協力しました

2024年2月17日、つくばエクスプレス(TX) 守谷駅及び総合基地において小学生を対象とした「学ぼう! TX講座~ユニバーサルデザイン~」を開催しました。この講座は、本学と首都圏新都市鉄道株式会社(TX社)との連携事業の一環として、TX社員の方と本学学生が講師となって、障害やユニバーサルデザインについて学ぶ講義と、列車内でユニバーサルデザインゲームや体験型学習を行いました。

参加した児童は、学生からの問いかけに積極的に回答しコミュニケーションを楽しんでいました。終了後のアンケートではすべての参加者が楽しめたと回答しており、本講座で有意義な時間を過ごすことができました。

講師となった学生も、子どもたちの楽しむ様子を見ながら自らも楽しんで取り組むことができました。実施後の振り返りでも的確な意見が出ており、今後のイベントにも活かせる貴重な学びの機会となりました。

3



本学部学生がenPiT筑波大・琉球大合同 成果発表会で優秀賞を受賞しました



4

2024年1月19日に開催されたenPiT筑波大・琉球大合同成果発表会で、産業情報学科3年生4名(飯塚涼太さん、齋藤光貴さん、塙秀幸さん、船山滉介さん)によるチームFISHが発表し優秀賞を受賞しました。

「成長分野を支える情報技術人材の育成拠点の形成(enPiT)」は学生でチームを組み情報技術で問題を解決するプロジェクトを実施するプロジェクト型学習(PBL)の講義です。チームFISHはプロジェクト科目「産業技術プロジェクトC」及び「産業技術プロジェクトD」を受講しており、「学外の学生や組織と共に活動する」という趣旨のもと、「琉球大学アジャイルチームキャンプに参加してチームでシステム開発を行う」をテーマに、琉球大学enPiTに参加しました。写真は、優秀賞を受賞したチームFISHのメンバー(左から飯塚さん、塙さん、齋藤さん)です。



6

本学部学生が赤い羽根共同募金の グッズをデザインしました

赤い羽根共同募金に関連する活動として、つくば市社会福祉協議会が主催した「カプセルトイ募金」が企画され、総合デザイン学科の3年生がデザインしたグッズが採用されました。赤い羽根共同募金及びつくば市社会福祉協議会のキャラクターを活用したキーホルダーやストラップなど、24種類をデザインしました。カプセルトイは本学園祭や、つくば市社会福祉協議会が実施するイベント等にも多数活用されました。

つくば市内小学校でUD 講座を 実施しました

2023年10月27日、つくば市立大穂学園大首根小学校において、6年生を対象にユニバーサルデザイン(UD)講座を開催しました。同講座はつくば市内の小学校で実施されている「つくばスタイル科」の授業の一環で行われたものです。はじめに本学保健科学部の学生が視覚障害に関するプレゼンテーションを行ない、産業情報学科4年の石井琴葉さんと宇山日和さんが聴覚障害についてのプレゼンテーションを行ないました。聴覚障害の種類やそれぞれの聞こえ方の違いの説明や、音声認識アプリを使った実演などが行なわれました。参加した子どもたちは当事者である学生たちの話にしっかり耳を傾けており、質疑も活発に行なわれました。



5

スタートアップウィークエンドつくば にて産業情報学科の学生によるチームが 2位を受賞しました

2024年2月23日から25日にかけて開催されたスタートアップウィークエンドつくばにて産業情報学科情報科学専攻2年の山田輝和さんと3年の飯塚涼太さんが、チーム「KODO」を結成し2位を受賞しました。

スタートアップウィークエンドは週末を活用してアイデアを形にするスタートアップ体験イベントで全世界で7000回以上開かれています。

山田さんと飯塚さんのチーム「KODO」は聴覚障害の大学生講師による聴覚障害の高校生のための高度な学習内容専門の学習塾を提案し、期間中に実施内容やビジネスモデルを考案し発表しました。



7

第10回茨城学生建築展で 茨城新聞社賞及び奨励賞を受賞

2024年2月24日に開催された茨城県建築士事務所協会催の「第10回茨城学生建築展」の表彰式において、産業情報学科建築学コース3年の相原尚朗さんが「茨城新聞社賞」を、遠藤未羽さんが「奨励賞」をそれぞれ受賞しました。

受賞に際し、相原さんは「茨城新聞社賞をいただきましたこと、大変光栄に思います。本作品では「共助」をテーマに、「鰻の寝床」と呼ばれる京町家のコミュニティに着目し、他者との新たな「繋がり」を生み出す十字型長屋の集合住宅を提案しました。狭域的コミュニティ、中間的コミュニティ、広域的コミュニティへと徐々に連続する3つのつどい場を配置することで、住民間だけではなく地域との互助的共同体を育める空間を設計しました。ご指導してくださった先生方をはじめ多くの方々に支えられ、このような賞に至ることができたと感じております。」と語ってくれました。

茨城学生建築展は毎年本学の学生が入賞を続ける中でダブル受賞は数年振りです。



8

産業技術学部 3つのポリシー

Policy ディプロマ・ポリシー

1

[卒業認定・学位授与方針]

産業技術学部では、聴覚障害者の高等教育機関として、「情報処理」、「ものづくり」、「デザイン」、「支援技術」を通じて共生社会の構築に参画・貢献できる専門職業人の育成を目的とし、本学における教育により以下の能力を身に付けた者に学位を授与します。

修得すべき学修目標

1. 各専門分野の専門知識と専門技術に加え、それらを応用する能力や論理的思考に基づく問題解決能力
2. 論理的思考力と自己表現力に基づく対人コミュニケーション能力を備え、情報化、国際化の発展にも柔軟に対応できる能力
3. 自らの成果を的確に伝える発信力
4. 障害者支援の技術を社会のニーズに応じて実践できる能力



Policy 2 カリキュラム・ポリシー

[教育課程編成・実施の方針]

産業技術学部では、卒業認定・学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）において示した知識と技術を学修するため、以下の方針に沿って教育課程を編成します。また、障害に配慮した教育方法・教育環境により、学生一人ひとりが必要な能力を身に付けるよう教育課程を編成します。

教育内容

1. 教養教育系科目の教育においては、学生の多様な知識ともの見方・考え方の涵養と健康づくりを支援するとともに、「生きる力・考える力」の育成をテーマとして、学生が自身の障害の理解に必要な広い視野と教養を身に付けさせる教育課程を編成します。
2. 専門教育系科目では、社会で自立できる高度な専門知識と技術を身に付けることを目標に、学科・コースに対応した産業情報学、総合デザイン学の「専門基礎教育科目」および「専門教育科目」を配置します。学科・コース毎の専門性の高い講義内容の理解を深めるための講義と演習、実験を組み合わせた科目構成により、課題を適切に発見し、問題を解決する力を養います。さらに、プレゼンテーション技法など基礎的な表現手段について実践的に学び、研究成果等を効果的に伝えるための手法を身に付け、4年次の特別研究を通じて自らの研究を伝える発信力を養います。
3. 教員免許取得を希望する学生のために教職課程を設置し、「教育の基礎的理解に関する科目等」、「教科及び教科の指導法に関する科目」、「大学が独自に設定する科目」、「その他の科目」を配置します。教職課程では、①学修の系統性を重視した教育課程の編成、②模擬授業、実習および教育的体験を重視し、これに応じた教育課程の実践、③教育関連法令や学校組織、地域社会における協同に関する学修を促進する教育課程の構築、などの観点を踏まえ、教育課程を編成します。
4. 初年次から卒業年次までを見通した系統的なキャリア教育科目及びインターンシップ系科目を開設します。
5. グローバルな視点の育成のため、国際交流短期留学制度を活用した「異文化コミュニケーション」およびその関連プログラムを実施します。

教育方法の工夫

1. 学生一人ひとりが必要な能力を身に付けられるよう、個々の障害に配慮した教育環境を整備するとともに、聴覚障害に配慮した情報保障を提供します。
2. 障害学生のための教育方法の開発、学修教材の開発、教育システムの整備を進め、自主学修、能動的学修を推進します。
3. 少人数教育の利点を生かしたアクティブラーニングを実践できるように授業の工夫を行います。
4. 1年次よりポートフォリオを活用し、自主学修ができる力、キャリア発達のためのサポートを実施します。

学修成果の評価

学修成果の評価は、授業科目ごとに定めたシラバスにおいて授業内容と方法、達成目標と評価方法を明確に提示するとともに、到達目標の達成度に基づいて厳格に行います。

Policy 3 アドミッション・ポリシー

[入学者受入れの方針]

産業技術学部は工学系とデザイン系の専門分野を持つ学部であり、次のような人を求めています。

1. 大学での学修に必要な基礎学力を有していると共に、支援技術等の新しい分野に挑戦する意欲を持っている人
2. 工学的な事柄に興味を持ち、積極的に学修に取組む意欲を持っている人、またはデザインに関して基礎的な表現力や発想力、感性、創造性を備えた人
3. 技術者またはデザイナーになりたいという目的意識を持っている人
4. 将来に対する目標を持ち、共生社会の構築に参画貢献しようとする意志を持っている人

入学者選抜方針

産業技術学部では、以下の入試による複数の受験機会を提供します。

- 一般選抜
- 学校推薦型選抜
- 社会人選抜
- 総合型選抜

産業技術学部の入試では、個別学力検査、大学入学共通テスト、面接、小論文、調査書、実技検査、適性検査、プレゼンテーション、総合問題など、多面的な評価による入学者選抜を実施します。

入学までに身に付けて欲しいこと

- 各分野の学修に必要な高等学校課程の基礎学力
- 他の人々との関わり合いの中でのコミュニケーション能力



産業情報学科

情報科学コース

Pro

夢やアイデアをカタチにして、
未来を築く技術力

Curriculum Policy カリキュラム・ポリシー

情報科学コースでは、自ら学ぶ目的を常に意識できるようにするため各年次に専門教育科目を配置し、3つの分野（データ処理、ソフトウェア、ハードウェア）それぞれに重点を置いた履修モデルを提案し、それらを基に柔軟なカリキュラムを提供します。

■ 教育内容：

1. 情報科学全般を網羅的に学びながら、データ処理、ソフトウェア、ハードウェアをベースにした演習・実験を通し、4年間の学修の全体像が形成できるようにします。
2. 情報科学全般で必要と思われる基礎的な内容の講義・実験等を必修科目とし、①ソフトウェアモデルで必要とされるソフトウェア工学やプログラミングに関する講義・演習等、②ハードウェアモデルで必要とされる電子回路に関する講義・実験等、③データ処理モデルで必要とされるデータベース設計や情報検索に関する講義・演習等を選択科目として、専門知識修得に必要な基礎を学修します。
3. 自らの目指す将来像を元に各モデルの講義・演習・実験を通してより具体的な知識、技術の獲得を目指します。また、セミナーやプロジェクト形式の授業やキャリア教育から学生自らが積極的に問題を解決できる応用力を養います。



- A. タブレット端末用UIプログラミング [情報科学セミナーA]
- B. グループでのWebアプリ開発 [データベース設計論・演習]
- C. マイコンを用いたドローン制御実験 [産業情報基礎・演習A・B]
- D. 株価の分析に用いられる時系列分析法の演習 [ビジネスデータ処理論・演習]

profession

Students Voice 学生の声

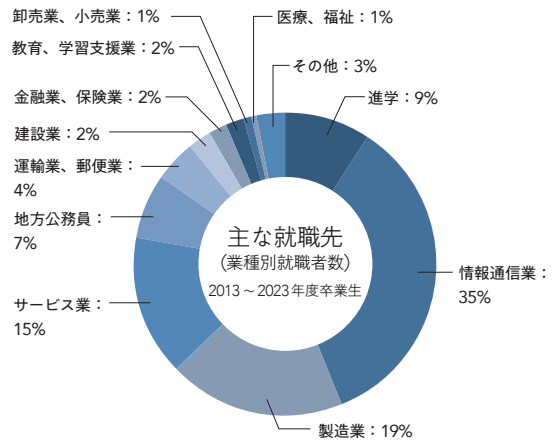
産業情報学科
情報科学コース2年
武田 晴彦さん

学校法人飛騨学園 高山西高等学校 出身

私が筑波技術大学を志望した理由は、情報系の勉強をしながらも聴覚障害を持つ自分と同じ境遇の人たちと交流をしたいと考えていたからです。入学前は一般学校に通っており、聴覚障害者と関わりもなく手話も一切理解できず、またプログラミングなどにも触れたことがなくて初心者のような状況でした。ですが同じ情報科学コースを進む仲間たちと口話・手話・音声などさまざまな手段で交流、切磋琢磨することでろう・難聴者の文化やコミュニケーション方法を学び、その上情報系の知識を深めることができています。そのためこの筑波技術大学では人間関係面、学修面どちらの面でも充実した経験が得られ、自分の大きな成長に繋がっています。



Graduates Data 就職先・進路



※就職先・進路の詳細はP.34をご覧ください。

Weekly Schedule 時間割

[1年]

1学期

月	火	水	木	金
1	英語A			情報リテラシー
2	心理学	英語A	哲学	
3	手話コミュニケーション入門	日本語表現法A	健康・スポーツA	
4	産業情報基礎・演習A	修学基礎	統計確率A	
5	産業情報基礎・演習A	修学基礎	情報処理A	
6				

2学期

月	火	水	木	金
1	英語B		社会学	コンピュータシステム概論
2	情報数理B	英語B	経済学	
3	手話コミュニケーション入門	日本語表現法B	解析学2	健康・スポーツB
4	産業情報基礎・演習B		情報保障概論	
5	産業情報基礎・演習B		統計確率B	企業と社会
6				

[2年]

1学期

月	火	水	木	金
1	情報科学概論	英語C	ろう・難聴者の社会参加	
2	アメリカ手話言語1	英語C	健康・スポーツC	
3				線形代数学1
4			プログラミング演習1	電気回路学・演習1
5			プログラミング演習1	電気回路学・演習1
6				

2学期

月	火	水	木	金
1		プログラミング演習2		
2	アメリカ手話言語2	情報保障技術学・演習	プログラミング演習2	ソフトウェア工学・演習1
3	アルゴリズムとデータ構造	情報保障技術学・演習		ソフトウェア工学・演習1
4	情報科学研究プロジェクトB			線形代数学2
5		統計・確率論D		データベース論・演習
6				データベース論・演習

※授業名は履修時の名称



産業情報学科

先端機械工学コース

Pro

“夢”から“ものづくり”へ導く
科学的な発想力

Curriculum Policy カリキュラム・ポリシー

機械工学はあらゆる産業分野で必要とされる基盤的学問分野であり、機械技術者には確かな専門知識とともに各技術分野の特性に応じた柔軟な応用力が要求されます。先端機械工学コースでは、最先端の技術をリードする工学領域として、機械工学の基礎に根ざした学問の系統性を尊重した4力学(材料、振動、熱、流体)の修得、また、機械工学に関する広範な専門知識の修得、さらに現代のものづくりに不可欠なコンピュータ支援技術(CAD/CAM/CAE/CAT)の修得を基軸として学びます。

■ 教育内容：

1. 専門知識の修得と実践：機械要素、機械加工法などの専門知識の修得とともに、専門知識に基づいた機械工学実験を実践します。また、実社会で用いられている機械加工を体験することにより専門知識と実際のものづくりとの繋がりについて理解を深めます。さらにグローバル化が進む現代社会に適応できるように技術英語を学修します。
2. 基盤となる工学理論の修得：機械工学を学ぶために必要な力学などの基礎的知識を修得するとともに、普遍的に必要とされる工学理論である4力学(材料、振動、熱、流体)を学修します。さらに、現代社会の急速な変化に対応できるように、プログラミング・計測・制御工学などを学修します。
3. 機械設計技術の修得：機械設計技術者のコミュニケーションツールである設計・製図について、基礎科目として図学、機械設計製図演習などを通じて順次学修します。そのうえで、現代のものづくりの基盤となる、コンピュータ支援設計(CAD)、コンピュータ支援製造(CAM)およびコンピュータ支援解析(CAE)、検査(CAT)技術を活用した応用設計ならびに理論についても実践的に学修します。



- A. 3D形状測定機による微細放電加工の観察 [先端機械工学特別研究1・2]
- B. SEMによるCFRPの観察(写真左)と硬さ試験機による硬さ測定(写真右) [機械工学実験A]
- C. 学生が製作した小型放電加工機による加工実験 [先端機械工学特別研究]
- D. 作図方法の説明 [図学基礎論・演習]

profession

Students Voice 学生の声

産業情報学科
先端機械工学コース3年

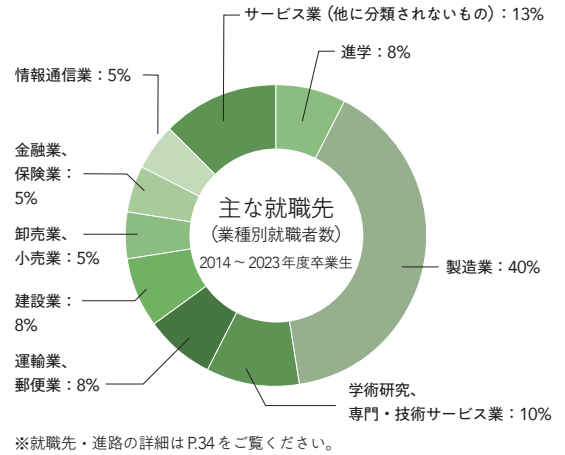
小野 翔さん

人間環境大学附属岡崎高等学校 出身

私が筑波技術大学を志望した理由は、全国唯一の聴覚障害者のための大学であり、機械系のコースがある先端機械工学コースに興味があったからです。また、字幕変換や手話通訳などの情報保障も充実しているので、安心して講義に臨める環境も整っていることも理由の1つです。私のコースでは、4力学を主とした科目とともに、CAD/CAM/CAEなどのコンピュータ支援技術を学ぶ科目を履修していき、高度な専門知識が得られるだけでなく、2次元、3次元設計に必要な技術を身につけることが出来ます。私は将来、自動車部品の研究開発に携わる会社へ就職したいと考えているので、CAD/CAMを中心に高度な技術を身につけられるように経験をコツコツと積み重ねて勉学に励んでいます。



Graduates Data 就職先・進路



Weekly Schedule 時間割

[2年]

1学期

	月	火	水	木	金
1		英語C	ろう・難聴者の社会参加		
2	心理学	英語C		聴覚障害教育と心理	健康・スポーツC
3	CAD基礎演習			機械加工法	
4	図学基礎論			機械加工法実習A	基礎工学実験
5		力学1		機械加工法実習A	基礎工学実験
6					

2学期

	月	火	水	木	金
1			プログラミング基礎演習		
2			プログラミング基礎演習		
3		きこえない人の生活文化	機械加工法実習B		
4	機械設計製図演習1	力学2	機械加工法実習B		
5	機械設計製図演習1	力学演習			
6					

[3年]

1学期

	月	火	水	木	金
1	熟工学1	CAD/CAM演習1			
2		CAD/CAM演習1	CAD/CAM/CAE概説	自分史	
3	流れ学1	機械要素	機械工学特別講義	材料力学1	
4	金属材料学				機械工学実験A
5	基礎動力学1				機械工学実験A
6					

2学期

	月	火	水	木	金
1	熟工学2				
2		CAD/CAM演習2	福祉機器設計学		
3	就職活動支援	CAD/CAM演習2		材料力学2	流れ学2
4	機械設計製図演習2			技術英語1	機械工学実験B
5	機械設計製図演習2				機械工学実験B
6					

※授業名は履修時の名称



産業情報学科

建築学コース

Pro

やさしい視点と確かな技術で
建築・まちをつくる

Curriculum Policy カリキュラム・ポリシー

建築学コースでは、建築計画系、構造工学系、環境工学系および建築製図系を基軸とした科目群を系統的かつ横断的に履修することができるカリキュラムとなっています。修得した建築学の知識と技術を通して共生社会に参画・貢献できる専門職業人を養成します。また、所定の科目を履修することにより、一級建築士または二級・木造建築士の受験資格を得ることができます。

■ 教育内容：

1. 建築や都市空間などの計画理論とデザイン論から構成される建築計画系科目により、住宅から各種施設における幅広い建築物について適切な空間構成法を学修します。また、人にやさしい建築空間づくりの基礎知識として人間工学等の科目を通して身体や生活行動と環境との関係について学修するほか、建築経済や住宅政策、建築法規など総合的な学びを通じて、居住環境への理解力を養います。
2. 構造工学系科目では、地震や強風時の建物の安全性を評価できるよう、力学的な原理やこの原理に基づいた計算方法を学修します。さらに、コンピュータを活用した安全評価に関する解析方法(CAE)を学修します。
3. 環境工学系科目では、音・光・熱・空気などの環境要素から生活空間の快適性を評価するための理論や計算方法を学修します。また、これらの知識をより深く理解する為、建築実験や演習科目によるアクティブラーニングを行い、さらに、コンピュータを活用した環境評価に関する解析方法(CAE)を学修します。
4. 建築製図系科目では、年次進行に従い住宅から多機能な社会施設に至る多様な建築の設計課題に取り組み、計画理論や構造工学および環境工学の知識を反映させた建築のデザインと構成法を学修します。また、建築製図のみならず、建築模型やモデリングソフトによる3D表現など多彩な建築表現の理論と技術を学修します。



- A. 空調換気システムのダクト設備説明の様子 [建築設備 1]
- B. 在来軸組工法空き家のリノベーションの検討 [住まいの構法]
- C. アーチとヴォールト構造の力学的特徴の解説 [一般構造・構法]
- D. [地域施設設計演習] の授業

fession

Students Voice 学生の声

産業情報学科
建築学コース3年

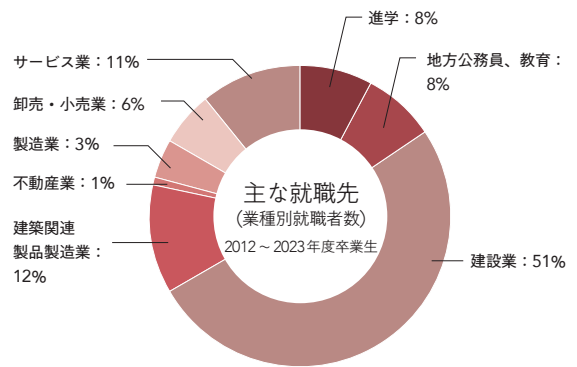
川上 慶悟さん

奈良県立 奈良高等学校 出身

私がこの大学で建築学コースを志望した理由は、一級建築士の受験資格を取得可能なカリキュラムであることに加え、聴覚障害者である私が、将来どのような方法でコミュニケーションをとり、また社会に貢献できるのかを試行錯誤する環境が充実しているからです。この大学の一番の魅力は、様々なバックグラウンドを持った聴覚障害者と共に学び合えることだと思います。生い立ち、出身学校、得意とするコミュニケーション方法など、多様な聴覚障害者が全国から集う環境は、今まで一般校にいた私にとって、貴重な学びの場です。特に私が興味関心を持つ都市や住環境について、先生や学友と語り合えることが、一番楽しいひとときです。



Graduates Data 就職先・進路



※就職先・進路の詳細はP.34をご覧ください。

Weekly Schedule 時間割

[2年]

1学期

月	火	水	木	金
1	英語C	ろう・難聴者の社会参加		
2	ドイツ語1	英語C		健康スポーツC
3	住居・住生活論		日本語社会とコミュニケーション	建築基礎製図
4	建築設計基礎		環境工学基礎	建築基礎製図
5			一般構造・構法	建築基礎製図
6				

2学期

月	火	水	木	金
1		都市・地域計画論		
2	ドイツ語2	建築図学	建築デザイン論	
3			住宅設計演習	
4	建築構造基礎	熱・空気環境工学1	住宅設計演習	建築CAD演習
5			住宅設計演習	建築CAD演習
6				

[3年]

1学期

月	火	水	木	金
1	環境工学演習	建築材料学		
2	建築史	地域施設設計画論	構造力学1	
3	熱・空気環境工学2	地域施設設計演習A	建築設備1	音・光環境工学1
4	福祉住環境デザイン論・演習	地域施設設計演習A	建築学特別セミナー	建築プレゼンテーション演習A
5	福祉住環境デザイン論・演習	地域施設設計演習A		建築プレゼンテーション演習A
6				

2学期

月	火	水	木	金
1		構造力学演習		
2	就職活動支援	構造力学2	造園計画論	設計論
3	建築生産	建築設備2	音・光環境工学2	地域住環境設計演習
4		建築学特別セミナー		地域住環境設計演習
5				地域住環境設計演習
6				

※授業名は履修時の名称



総合デザイン学科

クリエイティブデザイン学コース Pro

デザイン思考で
美と機能をソウゾウする

Curriculum Policy カリキュラム・ポリシー

クリエイティブデザイン学コースでは、3つの分野（情報デザイン、グラフィックデザイン、プロダクトデザイン）それぞれに重点を置いた履修モデルを提案し、それらを基に柔軟なカリキュラムを提供します。

■教育内容：

1. 人びとを豊かにするためのデザイン思考を身に付けるため、1年次ではデザインの基礎を、2年次ではデザインの各論を幅広く学び、人とデザインの関係について理解を深めます。3～4年次では各領域の専門内容に特化した概論・演習を通じて、デザインの発散的思考方法と収束的思考方法を学修します。4年間を通じてデザインプロセス、美的感覚、コラボレーション、オリジナリティに関わる実践的な創造活動を行います。
2. デザインの最適解を導き出そうとする創造性を身に付けるため、1年次ではデザインの諸分野に関する概論や基礎演習を通じて3つの履修モデルのデザイン分野を体験し、デザインの素養を幅広く身に付けます。2～4年次ではそれぞれの履修モデルに分かれ、テーマに応じた演習科目等を学修し、問題を発見し解決するための知識と技術を身に付けます。4年次では自ら設定したテーマでデザイン提案を行います。
3. 自らのデザインを的確に伝える発信力を身に付けるため、1～2年次ではプレゼンテーション技法、コンピュータグラフィックスなど基礎的な表現手段について学びます。3年次では企画・立案・デザインを効果的に伝えるための手法を身に付けます。最終学年では、デザイン学特別研究に取り組み、最終成果のプレゼンテーションを行います。4年間を通じて自らのデザインを的確に伝える発信力を身に付けます。



B



D

- A. 透明水彩画による写実的描写 [絵画基礎技法]
- B. 3Dプリントによるモデル制作 [プロダクトデザイン論・演習A]
- C. 真鍮靴べらと革ケースの制作 [立体造形論・演習]
- D. 情報の可視化手法 [情報デザイン論]

profession

Students Voice 学生の声

総合デザイン学科
クリエイティブデザイン学コース3年

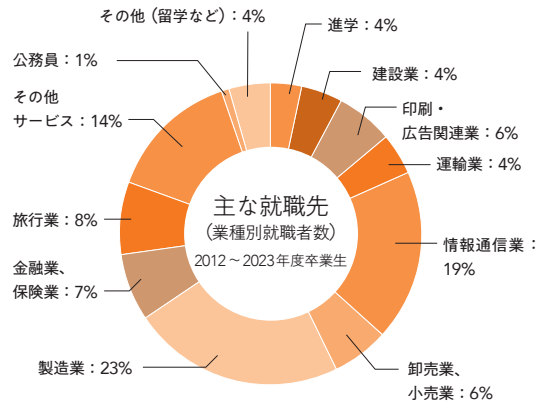
内藤 愛兼さん

島根県立松江ろう学校出身

私が総合デザイン学科を志望した理由は2つあります。1つ目はデザインが様々な問題を解決することに興味を持ち、自分もデザインに関する仕事をしたいと考えたからです。2つ目は私は聾学校と一般校出身で、両方の環境を知る立場から、大学の充実した情報保障環境で情報を取りこぼすことなくデザインの専門知識や技術を深く学び身につけたいと考えたからです。現在、様々な専門知識や技術を身に付け、実技演習を通じて作品制作もできます。教員と直接議論でき、やりがいのある環境だと考えています。また、本学には200人近くの聴覚障害学生がいる為、様々な考えを持つ人と交流していく中、視野が広がっていることを実感しています。



Graduates Data 就職先・進路



※就職先・進路の詳細はP.34をご覧ください。

Weekly Schedule 時間割

[2年]

1学期

月	火	水	木	金
1	ユニバーサルデザイン論	ろう・難聴者の社会参加		健康・スポーツC
2	英語C	プロダクトデザイン論	聴覚障害者と心理	情報デザイン論
3		英語C	日本語社会とコミュニケーション	グラフィックデザイン論
4	平面造形論・演習		立体造形論・演習	タイポグラフィ論・演習
5	平面造形論・演習		立体造形論・演習	タイポグラフィ論・演習
6				

2学期

月	火	水	木	金
1	日本語テクニカルライティング	情報デザイン基礎論・演習	社会学	健康・スポーツD
2		情報デザイン基礎論・演習		グラフィックデザイン基礎論・演習
3	きこえない人の生活文化		モデリング演習	グラフィックデザイン基礎論・演習
4	デザインCAD・3D演習		モデリング演習	エディトリアルデザイン論・演習
5	デザインCAD・3D演習			エディトリアルデザイン論・演習
6				

[3年]

1学期

月	火	水	木	金
1	マーケティング論・演習	情報デザイン論・演習		工芸論
2	マーケティング論・演習	情報デザイン論・演習	自分史	
3	クリエイティブデザイン演習	グラフィックデザイン論・演習A	人間工学	
4	クリエイティブデザイン演習	グラフィックデザイン論・演習A		Webデザイン論・演習
5				Webデザイン論・演習
6				

2学期

月	火	水	木	金
1			障害者スポーツ	
2	就職活動支援	アクセシブルデザイン演習A		
3	工芸演習	グラフィックデザイン論・演習C		
4	工芸演習	グラフィックデザイン論・演習C	デザインプレゼンテーション演習	
5			デザインプレゼンテーション演習	
6				

※授業名は履修時の名称

専門領域に新たに加わった 支援技術学



産業情報学科/
総合デザイン学科

支援技術学コース

Pro

Curriculum Policy カリキュラム・ポリシー

[情報保障工学／福祉機器工学／福祉住環境学]

支援技術学コースでは、3つの分野（情報保障工学、福祉機器工学、福祉住環境学）の領域を編成し、それらを基に柔軟かつ横断的なカリキュラムを提供します。

■教育内容：

1. 情報科学に関する科目および人の支援技術に関する科目を通して、情報保障を科学的に分析し評価する方法ならびに新たな情報保障システムを生み出すための技術について学修します。
2. 幅広い教育系科目を修得するとともに、ものづくりに必要な機械工学の基本的な専門知識や機械設計技術を順次身に付け、それらを実践する力を養います。さらに、福祉機器工学の知識を身に付けることにより、現代における様々な社会環境と人間との調和に貢献できる福祉機器設計について学修し、高度情報化社会に貢献できる新たな価値を創造できる応用力を養います。
3. 住空間や都市空間における障害者や高齢者等などの行動特性について学修できる建築計画系科目と福祉論などの支援技術学系共通科目とにより、人にやさしい環境のデザイン理論を学びます。また、建築製図系の科目により、それらの建築的表現法を学修します。これらの学修を通し、人間のQOLの向上に寄与するまち・建築・空間を提案できる力を有する人材を養成します。また、所定の科目を履修することにより、二級・木造建築士の受験資格を得ることができます（二級・木造建築士取得後は、将来的に一級建築士にステップアップできます）。
4. 障害支援技術に関する共通科目および領域横断科目を設け、福祉や支援に関わる基礎的な内容を広く学修します。

[アクセシブルデザイン学]

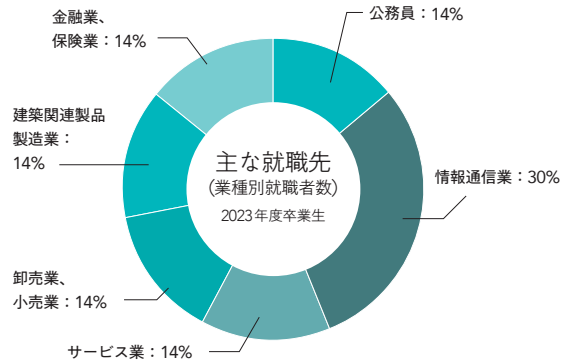
アクセシブルデザイン学コースでは、3つの分野（情報デザイン、グラフィックデザイン、プロダクトデザイン）のデザイン系科目と支援技術に関わる学部横断科目で編成したカリキュラムを提供します。

■教育内容：

1. 人びとを豊かにするためのデザイン思考を身に付けるため、1年次ではデザインの基礎を、2年次ではデザインの各論を幅広く学び、人とデザインの関係について理解を深めます。3～4年次では情報デザイン、グラフィックデザイン、プロダクトデザインの専門内容に加え、アクセシブルデザイン学に特化した論・演習を通じて、支援技術に関わるデザインを学修します。4年間を通じてデザインプロセス、美的感覚、コラボレーション、オリジナリティに関わる実践的な創造活動を行います。
2. アクセシブルデザインの最適解を導き出そうとする創造性を身に付けるため、障害支援技術に関する共通科目および福祉に関わる基礎的な内容を広く学修します。さらに、人間工学、ヒューマンインタフェースデザイン、アクセシブルデザイン等に関わる専門科目を学修し、問題を発見し解決するための知識と技術を身に付けます。4年次では自ら設定したテーマでデザイン提案を行います。
3. 自らのデザインを的確に伝える発信力を身に付けるため、1～2年次ではプレゼンテーション技法、コンピュータグラフィックスなど基礎的な表現手段について学びます。3年次では企画・立案・デザインを効果的に伝えるための手法を身に付けます。最終学年では、アクセシブルデザイン学特別研究に取り組み、最終成果のプレゼンテーションを行います。4年間を通じて自らのデザインを的確に伝える発信力を身に付けます。



Graduates Data 就職先・進路



※就職先・進路の詳細はP.34をご覧ください。

- A. 測定機器を活用した補聴器の性能評価 [情報保障システム工学・演習]
- B. 合理的配慮に関するディスカッション [情報保障技術と活用]
- C. 3Dプリンタによる義手の製作と組立て [支援技術学演習A]
- D. 音声認識ソフトウェアの検証 [情報保障技術と活用]

Weekly Schedule 時間割

[2年]

1学期

	月	火	水	木	金
1	情報科学概論	英語C	ろう・難聴者の社会参加		幾何学1
2	アメリカ手話言語1	英語C	健康・スポーツC		日本語テクニカルライティング
3	統計・確率論C	支援技術学論		日本語社会とコミュニケーション	
4		支援技術学演習A		プログラミング演習2	電気回路学・演習1
5					電気回路学・演習1
6					

2学期

	月	火	水	木	金
1			プログラミング演習2		健康・スポーツD
2	アメリカ手話言語2	情報保障技術学・演習	プログラミング演習2	ソフトウェア工学・演習1	幾何学2
3	アルゴリズムとデータ構造	情報保障技術学・演習		ソフトウェア工学・演習1	
4		情報数理C	応用数学B	データベース論・演習	
5		統計・確率論D		データベース論・演習	
6					

[3年]

1学期

	月	火	水	木	金
1	ユニバーサルデザイン論		ネットワーク・セキュリティ論・演習	ヒューマンインタフェース論	情報保障システム工学・演習
2			ネットワーク・セキュリティ論・演習		情報保障システム工学・演習
3				情報セミナーA	ソフトウェア工学・演習2
4			情報保障工学特別講義	情報保障技術と活用	ソフトウェア工学・演習2
5			情報保障工学特別講義	支援技術学演習B	
6					

2学期

	月	火	水	木	金
1					
2	就職活動支援				プログラミング応用演習
3	管理システム論		手話言語工学		プログラミング応用演習
4		情報システムセキュリティ演習			情報保障評価法・演習
5		情報システムセキュリティ演習			情報保障評価法・演習
6					

※授業名は履修時の名称

profession

Students Voice 学生の声

産業情報学科
支援技術学コース 情報保障工学3年

田中 陽菜さん

学校法人 君津学園 市原中央高等学校 出身

私は、入学当初は情報科学の領域に特化した専門性を身につけるために情報科学コースを選択するつもりでした。しかし、情報保障など支援技術への興味もあったため、コース選択に向けて悩んでいました。ちょうどその頃先生から、「2つの分野の専門になることで自分だけの強みを作れる」という話がありました。知識と知識を組み合わせることで新たな気付きが得られて、それが強みになるということです。その話をきっかけに学びたいことは全部学ぼうと思ひ、支援技術学コース情報保障工学領域に進学することを決めました。

支援技術学コースでは、様々な分野を横断的に学ぶことができます。そのため新たな気付きを得られる機会も多く、満足しています。



教職課程

障害者高等教育研究支援センター 障害者基礎教育研究部 [教職課程部門]

産業技術学部では、所定の単位を修めることにより教員免許を取得することができます。教職課程の授業は1年生から始まり、原則4年生時に2～3週間（取得免許状によって異なる）の教育実習を行います。

本学で一緒に教員を目指している視覚障害学生との交流、特別支援学校等との交流やボランティア活動、特別支援学校や社会福祉施設での介護等体験、現職教員の講演会等、体験や交流を盛り込んだ活動を4年間を通して用意しています。また、卒業後さらに教育について専門的に学ぶため、他大学の教育関係学部、大学院等への進学を目指す学生も近年増加しています。教職課程は、通常の卒業単位に加えて、さらに多くの授業を取り、教育実習等も行う必要があります。決して簡単な道ではありません。しかし、教育というのは子どもたちの成長を支え、多くの経験や喜びを共にすることができる素晴らしいものです。その喜びと、教師としての責任を考えながら、教職への道を歩んでください。



学内の授業ではグループワーク等も行います。

4年間の流れ

1年生	4月	教職課程ガイダンス 教職課程授業開始	教養教育系科目 専門(教科)教育科目 教職課程科目
2年生	6月～2月頃	介護等体験 (特別支援学校2日間、社会福祉施設5日間)	
3年生	4月 4月～7月	教育実習ガイダンス 教育実習先内諾活動	
4年生	4月 7月 6月～10月頃 11月 3月	教育実習事前指導 公立学校教員採用試験(私立学校は随時) 教育実習(2週間もしくは3週間) 教員免許状一括申請 学位記授与式・教員免許状交付	

取得可能免許一覧

学科(コース)	免許状の種類及び教科
産業情報学科 情報科学コース 支援技術学コース	中学校教諭一種(数学) 高等学校教諭一種(数学) 高等学校教諭一種(情報)
産業情報学科 先端機械工学コース 建築学コース 支援技術学コース	中学校教諭一種(数学) 高等学校教諭一種(数学) 高等学校教諭一種(工業)
総合デザイン学科 クリエイティブデザイン学コース 支援技術学(アクセシブルデザイン学)コース	中学校教諭一種(美術) 高等学校教諭一種(美術) 高等学校教諭一種(工芸)

※特別支援学校教員免許は取得できません。ただし、卒業後他大学や大学院、特別支援教育専攻科などに進学し、特別支援学校教員免許や小学校教員免許などを取ることは可能です。

時間割例 数学の免許取得を目指す1年生の2学期時間割例です。

	月	火	水	木	金
1時限		英語B	数学2	教育心理学	コンピュータシステム概論
2時限	アメリカ手話言語2	情報数理B	英語B	法律学	
3時限	日本手話言語基礎	日本語表現法B	解析学2		健康・スポーツB
4時限		産業情報基礎・演習B		情報保障概論	統計確率B
5時限		産業情報基礎・演習B			企業と社会
6時限(教職科目のみ)					
集中(休日、長期休暇等)	日本国憲法	教職概論			

※ 教科及び教科の指導法に関する科目、 教育の基礎的理解に関する科目等、 免許法第66条の6に定める科目

Students Voice 学生の声

鈴木裕也さん

[産業情報学科情報科学専攻2021年度卒業]

教員になるという意思を持って教職課程を履修しました。学年が上がるとともに教職に関する科目が増え、教育に関する知識が増えることに教員になりたいという気持ちも次第に高まりました。教職課程で数学と情報の教員免許取得を目指しながら、卒業のための学習をするのはかなり忙しいですが、数学をより知ろう、教育についてより知ろうという知的探求心をくすぐられる機会は非常に多いです。教職に関する講義は多く、出前講座や交流会の企画もあるため、教員になるための環境は充実していると感じています。この学部案内を読んでいる皆さんへ、教員になりたいという強い志を持つ方はぜひ教職課程を履修してみたいかがでしょうか。



A. 学内における模擬授業 B. 教育実習風景。実習校の指導の下、指導案や教材も作成します。

Message メッセージ

本学部の卒業生が
教員として活躍

特別支援学校高等部で数学を教えています。



長谷川ちか子さん

神奈川県立平塚ろう学校
[産業情報学科情報科学専攻2015年度卒業]

私は現在、神奈川県立平塚ろう学校の教諭として、高等部で数学と自立活動を担当しています。授業だけでなく、毎日の何気ない会話を大切に、生徒がより楽しく学校生活を送れるように心がけています。教えることの難しさを感じるとともに、どうやったら伝わるかな？と考えたり、同僚と相談しながら業務を進めたりして、日々学んでいます。

筑波技術大学受験のきっかけは、「教員免許を取得すること」と「聴覚障害である自分を受け入れること」でした。高校まで健聴の学校に通っていましたが、聴覚障害のことについてあまり考えずにいました。自分のことや聴覚障害のことについてしっかり知りたくなったときに、筑波技術大学があることを知りました。また、将来は自分の経験を活かした職業に就きたいと考えた時に、児童生徒と関わるのできる教員になりたいと思いました。大学に、教職課程があることも魅力的でした。

大学入学後は、知らないことも多く、驚きの毎日でしたが、初めて手話を覚え、多くの意見交換ができました。親身になってくれる先生や同級生に恵まれ、楽しい4年間を過ごすことができました。

大学卒業後は、特別支援教育についてさらに学びたいと思い、進学しました。筑波技術大学での学びや色々な人との関わりで得たことは、今でも自分の中にあり、活かされていると感じています。

在学中は多くの人と交流し、そのつながりを大切にしてください。自分の経験や考えをたくさん発信して欲しいと思います。貴重な4年間を充実したものにしてってください。応援しています。

[卒業生の進路(教職関係)]

- 就職** 聴覚特別支援学校教員(常勤、非常勤) / 職員(実習助手) / 公立高等学校教員(常勤、非常勤)
- 進学** 上越教育大学大学院 / 兵庫教育大学大学院 / 愛媛大学大学院 / 大阪教育大学特別支援教育専攻科等

教養教育系科目

障害者高等教育研究支援センター
障害者基礎教育研究部 [聴覚障害教育実践部門]

伝わる
分かる
できる
学びの場

障害者基礎教育研究部では「人間性」の土台となる幅広い教養や、専門分野を学ぶための基礎学力を身につける科目を中心に担当しています。多彩な学問を通じて、広い視野と総合的な判断力、豊かな人間性を涵養し、社会に貢献する人材の育成を行っています。授業担当教員の専門領域やキャリア、バックグラウンドも多種多様。ぜひ自分の興味のある授業を履修してみてください。

人生の基礎を 築く教育

幅広い教養を培う

専門職業人になるためにも、豊かな人生を送るためにも、教養教育は欠かせません。国際化に必要な英語も視覚教材・手話・口話・板書等を用いた授業で深く学べます。

障害を理解する

本学では障害に関して学ぶ科目が多数設置されています。障害を正しく理解することによって、自己を確立し、社会との関わり方が考えられるようになります。

コミュニケーション能力を高める

言語力をさらにのばすための[日本語表現法A・B][日本語手話言語基礎]が設置されているほか、自分の聴覚障害を理解し、今後のコミュニケーション方法を考える科目が充実しています。

すべては、学生のために

学習面での相談はもとより、生活面での相談も、クラス担当・副担当およびアカデミック・アドバイザー(AA)教員が受け付けます。適宜、保護者と連携して、学生の入学から卒業までを支えます。



講義と実技で自分の身体を理解する「健康・スポーツ」の授業風景

障害に配慮した 授業

多様な方法で情報獲得

視覚教材・手話・口話・板書等々、授業では、様々な伝達方法を用いて、内容を伝える工夫がされています。情報バリアのない、分かる実感が得られる授業を提供します。

対話を重視した授業

専任教員は学生に伝わるコミュニケーション方法で直接的に教育します。授業は少人数で、すべての学生が教員と意思疎通しながら学べます。たくさん発言して積極的に学んで下さい。

できる力を養う演習

講義から得た知識を定着させるため、また、間違った理解を修正するためには、体験することが一番です。本学では演習・実習・実験を多数配置し、できる力につながる教育を行っています。

聴覚障害学生に特化した外国語授業

聴覚障害学生に特化した字幕付きのドイツ語・フランス語の授業が受けられます。また、国際的手話コミュニケーション力を伸ばす科目として[アメリカ手話言語1・2]もあります。

分かるまで受けられるサポート

高等学校までの学習が十分でなく、本学の授業についていけない場合でも、一部科目についてはチューター（個人指導者）が放課後などを利用して、マンツーマン指導します。

非常勤講師の授業も分かる

音声のみの非常勤講師の授業では、パソコン要約筆記・リアルタイム字幕提示システムによって文字情報を得ることができます。



A. 少人数指導 B. きこえない教員による授業 C. 非常勤講師の授業には情報保障が導入

【教養教育系科目】

- 手話コミュニケーション入門・演習
- アメリカ手話言語1・2
- 英語A・B・C・D
- 修学基礎
- ろう・難聴者の社会参加
- ドイツ語
- 日本語表現法A・B
- 心理学
- 聴覚障害教育と心理
- フランス語
- 健康・スポーツA・B・C・D
- 宇宙地球科学 等

Pick up 教員紹介

筑波技術大学は、日本で唯一障害バリアを感じない環境の中で様々な専門分野について学ぶことができるろう難聴（聴覚障害）学生のための大学です。大学に入るまでに受けてきた教育や家庭環境、コミュニケーション手段など多様な背景を持つ人たちがキャンパスというコミュニティを拠点にお互いに切磋琢磨しながらキャンパスライフを謳歌しています。ろう女性、当事者として、時折自分の経験談なども共有しつつ、ろう難聴（聴覚障害）学生たちが、幅広い視野と教養を身につけ、多様な価値観を育み、自分らしいキャリア人生を歩んでもらえるよう、日々研鑽を重ねています。

小林 洋子 講師

アメリカ手話言語1、2/手話コミュニケーション入門/手話コミュニケーション演習
ろう・難聴者の社会参加/ライフキャリア/異文化コミュニケーション/修学基礎



充実した支援サービス

障害者高等教育研究支援センター
障害者支援研究部 [聴覚障害部門]

すべては
聴覚障害
学生の
ために

「授業での不便さを解消するため、ノートテイクのサポートを受けられる」等、最近では各大学においても障害のある学生の修学機会を保障する取組みがされています。

でも、将来の夢に向かって一歩ずつ成長しようとする学生にとって、活用したいサービスは、何も授業中の支援のみにとどまらないはず。「大学生活中にもっとコミュニケーションスキルをのびしたい!」「いつでもどこでも『分かる』環境がほしい」そんな学生のニーズに応えるため、本学では聴覚障害に対応したきめ細かな指導・サービスを提供しています。

また、ここで培われたノウハウや、本学の最先端の技術は聴覚障害学生支援のための全国ネットワークを通じて、大学・短期大学で学ぶ聴覚障害学生の学習環境改善のためにも役立てられています。

聴覚管理・補聴相談

聴覚を活用している学生にとって、残存聴力の低下や「きこえ」の変動は大きな不安をとまなうものです。本学では、これまで活用してきた聴力を維持し、よりよい「きこえ」の状態を保つことができるよう、一人ひとりの聴覚管理を行っています。また、聴覚障害学生が自ら「きこえ」の程度を把握し、補聴器及び補聴システムの自己管理ができるようになるために、きめ細かな活用支援を行っています。



聴力測定

遠隔情報保障システム

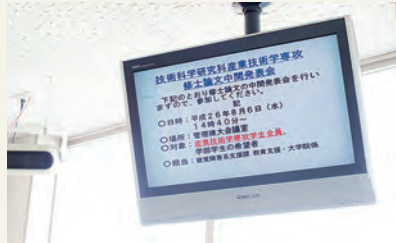
授業の一環で行われる研究所見学などでは、音声のみで説明がなされることもあります。こうした場面でも「分かる」環境を提供するため、手話による通訳の他、パソコンノートテイクや音声認識と組み合わせて使用できるシステムを技術開発・利用しています。



遠隔情報保障システム T-TAC Caption2

目で分かる連絡・広報

通常、音声で伝えられる連絡・広報も、本学では視覚を活用した形で提示されています。学内には74箇所CATVモニタが設置されており、授業の予定変更やさまざまな連絡はここに表示されます。また、非常時には音や光による警報があります。いつ・どこにいても情報を逃すことはありません。



CATVモニタ

字幕入りビデオ教材

授業で学習した内容をもっと深く理解したい。そんな時には、図書館に配架された字幕入りビデオ教材を活用することができます。これらの字幕は本学で開発された字幕挿入システムによって作成されたもので、現在までに約1110本の教材が作成されています。



字幕挿入システム

発音・コミュニケーション指導

学生一人ひとりのニーズやコミュニケーション特性にあわせて、発音やスピーチ、コミュニケーションに関する指導を受けることができます。また、3～4年次の就職活動の際には、就職面接にあわせたコミュニケーション指導も提供されており、社会に出る前の準備も万端に整えられます。



発音・コミュニケーション指導

手話・コミュニケーション指導

手話が分からない学生は、入学時友達とのコミュニケーションに不安を抱きがちです。こうした不安を一刻も早く取り除くため、1年次の必修科目として手話の指導が行われています。また、手話学習やコミュニケーション上の悩みを感じている学生に対しては、マンツーマンによる助言指導を行っています。



手話コミュニケーション指導

きめ細かな就職支援

聴覚障害学生にとって、卒業後どんな職場に就けるかは大きな不安の一つです。本学では、学生および卒業生に対して就職模擬試験や面接・職場実習・職場適応に関する指導や支援を行っています。また、企業との連携を深めるための取り組みや、卒業生の職場適応に関する相談も行っています。



就職活動に関する個別相談

聴覚障害学生 支援ネットワーク拠点

本学では、他大学・短期大学で学ぶ聴覚障害学生の学習環境整備のため、積極的に支援を行っている大学・機関に呼びかけ、日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク(PEPNet-Japan)を構築しています。聴覚障害学生支援に関する大学教職員等からの問い合わせに対応している他、啓発教材の開発やシンポジウム・研修会の開催などを行っています。



オンラインを活用したシンポジウム・研修会の実施

日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク (PEPNet-Japan)
正会員大学・機関
★印は幹事大学・機関 (2023年4月現在)



国際交流

学生が、世界の障害者と交流し、世界に興味を持って視野を広げることを支援するために、本学は、海外の大学と交流協定を結び、現地の学生と共に授業を受けたり交流を深めるプログラムを実施しています。

このプログラムは、特設授業科目「異文化コミュニケーション」で実施され、希望者の中から選ばれた学生が協定校に派遣されます。派遣のための費用支援は大学の基金等から行っています。

コロナ禍により海外渡航ができなかった3年間はオンラインによる交流会を実施していました。2023年度には、ギャロデット大学から学長や研究者が本学を訪問し、講演会や学生との交流が行われました。また、本学教員の引率により、韓国・韓京国立大学校と米国・ロチェスター工科大学・国立聾工科大学に学生が派遣されました。

米国に行く学生は勿論、興味のある学生は誰でも参加できるアメリカ手話 (ASL) の講座も実施しています。



海外研修報告会



学生交流の様子 (ギャロデット大学の学長たちと)



国際交流講演会「テクノロジー、人工知能、ヘルスとろう社会」



地図内の○印は大学間交流協定に基づく、産業技術学部の学術交流協定校です。

研修の日程 (参考) [2023年度韓国・韓京国立大学校]

- | | |
|---|---|
| 9/15 (金) 出国、成田→韓国・ソウル市着 | 9/20 (水) 韓京国立大学校 視覚デザイン授業見学、国際手話授業参加、異文化体験 (治癒農業プログラム等) |
| 9/16 (土) ソウル市内見学 (食文化体験) | 9/21 (木) 韓京国立大学校 UDデザイン授業参加、日韓学生交流会 |
| 9/17 (日) ソウル市→ピョンテク市へ移動 | 9/22 (金) ピョンテク市→ソウル市へ移動 |
| 9/18 (月) 韓京国立大学校 施設見学 | 9/23 (土) ソウル市内見学 (歴史、文化施設等) |
| 9/19 (火) 韓京国立大学校 空間デザイン授業見学、異文化体験 (韓服・モーターボート体験等) | 9/24 (日) 帰国、成田空港着 |



韓京国立大学校の学生との交流の様子



韓京国立大学校におけるUDカフェでの車椅子体験



【ロシア】
パウマン記念モスクワ
国立工科大学



【中国】
天津理工大学・聾工学院



【韓国】 韓京国立大学校



【韓国】 ナザレ大学

【タイ】 マヒドン大学



ASL講習会



国際交流講演会「地球市民としての目標を見つける方法とは」
(オンライン)



韓国での異文化体験

Message メッセージ

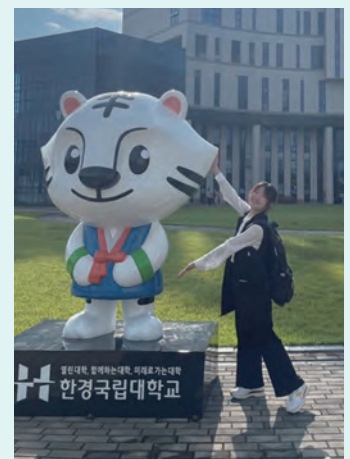
総合デザイン学科 支援技術学コースアクセシブルデザイン学2年

星野 萌さん

約10日間の滞在中、韓国の平沢(ピョンテク市)にある韓京国立大学校でユニバーサルデザインの研修をしました。その際に、さまざまな障害をもった学生や彼らをサポートする職員の方々と出会い、筑波技術大学や日本のユニバーサルデザインについて紹介しました。また、韓国の民族衣装や若者文化の聖地などへ実際に訪ねたり、商品パッケージのデザインやカフェのインテリア構造のユニークさを楽しんだりして、交流を深めることができ、貴重な時間を過ごしました。

特に印象的な思い出は、ろう・難聴学生と国際手話を学んだ授業です。異なる手話表現もありながら、共通して話せる言語表現をクラスと一緒に学ぶことで、コミュニケーションの枠が広がりました。「またどこかで会おう」と約束ができた関係はこの留学があったからです。

この経験は、現地で新たな学びを得るだけでなく、これからの生活にも新たな視点を持つきっかけとなりました。これにより、聴こえにくさを周囲に理解してもらえるコミュニケーション手段、人や環境のために活かせるサステナブルな活動に向けての情報収集・発想力を考えるようになり、世界に向けて自分の視野を広げ、新たな希望を持つことができました。



韓京国立大学校キャラクター「ハンギョン」と

社会貢献

大学の使命は教育、研究、そして社会貢献です。産業技術学部では、社会貢献活動の一環として、地域やろう学校と連携し、「ものづくり教室」「公開講座」「出前授業」「社会人学び直しプログラム」「ユニバーサルデザイン研修」などの活動を、年間を通して積極的に進めています。ここでは、多様な活動のうちの一部を紹介します。今後も、さまざまな社会ニーズに応じて、産業技術学部が持つ専門的な技術やノウハウといったリソースを活用しながら、社会の持続的発展に寄与できるよう活動に取り組んでいきます。



ろう学校の児童に作り方を教えている様子

ものづくり教室

本学部教員・学生のボランティア活動の一環として、ろう学校に出向いて小中学生を対象にしたものづくり教室を開いています。これまでに、絵画・造形教室として、「マーブリング遊び」「フォトフレーム作り」「スノードーム作り」を開講しました。本学部で学んだ知識を生かして、子供たちにもものづくりの楽しさを教えています。



出前授業

出前授業では全国の希望する学校に教員が出向き、児童・生徒に授業を行います。車型走行ロボット、プログラミング、レンダリング、絵文字や統計処理など希望に応じたさまざまな授業です。

※出前授業の詳細な内容はこちら。

https://www.tsukuba-tech.ac.jp/social_contribution/lecture_on_demand.html

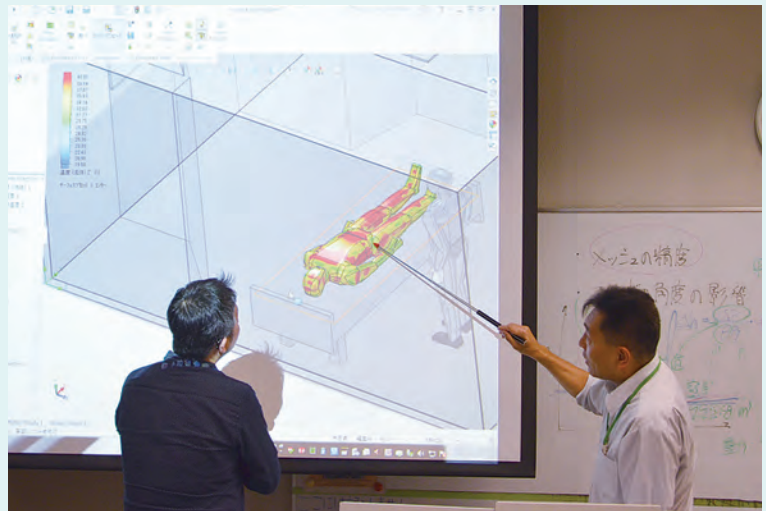


東京都立葛飾ろう学校における「ものづくり教室（スノードーム作り）」

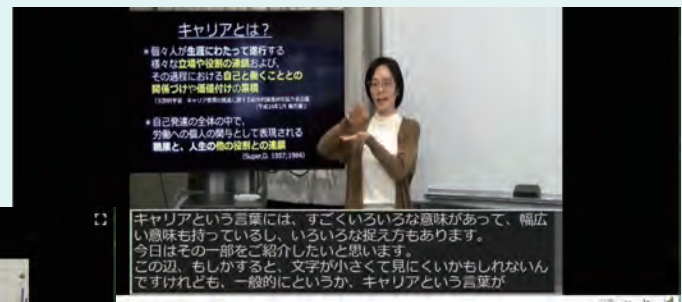
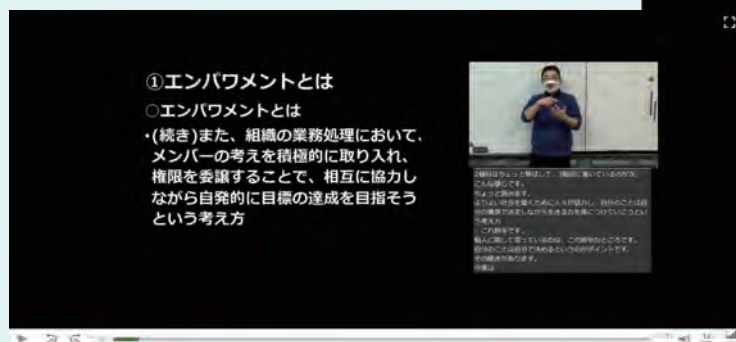
学び直し（リカレント教育）

本学では、聴覚に障害のある社会人の方を対象としたリカレント教育に力を入れています。「社会人学び直しプログラム」では、プログラム内容や実施期間等を受講希望者のニーズに合わせて柔軟に調整しながら、教員自ら行う手話やプロジェクト、直接指導等による視覚的実践の情報保障のある環境で、企業や社会において必要な知識や技術を学ぶ機会を提供します。その他にも様々な講座を企画しており、録画配信等により多様な受講スタイルに対応できる形を目指しています。

※「社会人学び直しプログラム」の詳しい内容はこちら。
https://www.tsukuba-tech.ac.jp/social_contribution/relearning/index.html



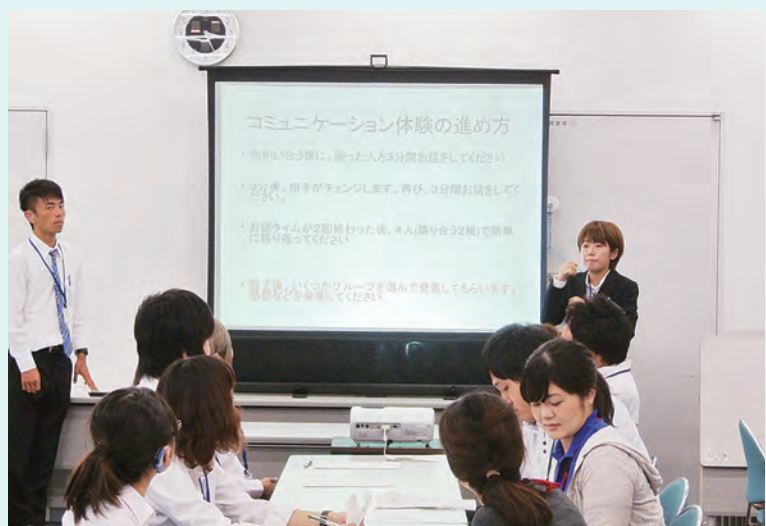
社会人学び直しの授業



社会人向けオンライン講座の様子

ユニバーサルデザイン研修

産業技術学部の各専門分野で学んでいる知識・技術を生かし、授業科目の一環として、「つくば市職員ユニバーサルデザイン研修」の一部講座の計画立案・実施・評価を行っています。この研修は、つくば市から委託されている事業であり、つくば市職員を対象に毎年行われています。写真は市職員と本学の聴覚障害学生とのコミュニケーション体験の様子です。



市役所職員に対する説明

課外活動



NTUTバレーボール部



軟式野球部



バスケットボールサークル



NTUT 陸上サークル



フットサルサークル



卓球部



BADMINTOX (バドミントン部)



サッカー部



ハンドボールサークル



テニスサークル



ダンスサークル



ボルダリングサークル



Deaf Studies Club



ゲームサークル「ゲームランド」



UN - FROZEN

部活動・
サークル活動

課外活動は、豊かで幅広い人間性を育成するうえで、有意義な活動です。友人同士や仲間同士で3名集まると、新しいサークルを作ることができます。

体育・課外
活動施設

武道場・トレーニング室を備えた体育館、グラウンド、テニスコート等があります。これらの施設は、課外活動等で利用することができます。



軽音部



Deaf ArchiCraft

Pick up ピックアップ

「天龍祭」開催



2023年10月22日、天久保キャンパスにおいて学園祭「天龍祭」が開催されました。学生有志が企画し、飲食店や販売、展示に加え、ダンス発表やモデルランウェイ、コント、振動を使った体験型のライブ、春日キャンパスとの交流会などが企画されました。学園祭の最後では大きな尺玉花火を打ち上げるなど、多くの企画が学生を中心として実施されました。普段、授業を受けている様子からは想像できない学生の底力を感じられる学園祭になりました。

活動日・活動時間 (2024年3月現在)

団体名	月	火	水	木	金	土	日
NTUTバレーボール部		17:00-21:00		17:00-21:00		13:00-17:00	
軟式野球部	14:30-17:00		14:30-17:00				
バスケットボールサークル			17:00-21:00				
NTUT陸上サークル		19:00-21:00		19:00-21:00			
フットサルサークル				18:00-21:00			
卓球部	17:00-21:00				19:00-21:00	13:00-17:00	
BADMINTOX (バドミントン部)						17:00-21:00	17:00-21:00
サッカー部	不定期						
ハンドボールサークル						17:00-21:00	
テニスサークル						9:00-13:00	9:00-13:00
ダンスサークル			17:00-21:00	17:00-21:00		14:00-18:00	14:00-18:00
ホルダリングサークル					18:00-21:00		
Deaf Studies Club	不定期						
ゲームサークル[ゲームランド]	不定期18:00-21:00						
UN - FROZEN		18:00-19:30					
軽音部						13:00-17:00	13:00-17:00
DeafArchiCraft	不定期 (2週間に1回)						

施設・イベント



共用棟

共用棟館内には、学生一人ひとりのメールボックス・学生のための集会室・寄宿舎居住者用男子浴室（女子は寄宿舎内）・会議室・和室があります。夜間及び休日等の対応のために、共用棟に事務室を置き、本学委託の管理業務者が勤務をしています。夜間（24時以降翌朝7時まで）でも緊急時に対応できる体制を整えています。



その他の施設



実習工場

実習工場には主要な工作機械があり、機械工学専攻の学生は、ここで実際に機械加工の学習をします。卒業研究遂行のための実験装置を製作する学生もいます。



デザイン工房

デザイン工房には、各種工作機械があり、立体造形やプロダクトデザイン、工芸分野の演習で使用します。学生は作品制作を通して造形素材に知識と加工技術を習得します。



体育館

体育館内には、アリーナ・武道場・ボールドラリングウォール・トレーニング室・更衣室・シャワー室があります。



大学会館（講堂など）

大学会館内には、講堂・就職資料室・手話学習室・個別コミュニケーション指導室・ランチ用スペース・自動販売機コーナーがあります。

保健管理センター

学生生活を心身ともに健康に過ごせるようお手伝いをすることが、保健管理センターの主な役割です。キャンパス内での怪我や急病の際には、ここで簡単な応急手当をします。程度が重い場合には、外部の病院を紹介し、一刻も早く受診できるようにしています。この他に、交友・勉学・寄宿舎・サークルなどの様々な悩みについてカウンセリングを行っています。一人で悩んでいても、良い解決方法は見つかりません。気軽に相談してください。



※2020年3月のもの

図書館

学修・研究に必要な専門資料や、教養のための図書・雑誌、字幕入りのビデオ等を取りそろえており、パソコンも設置しています。授業の予習・復習、レポートの作成や試験のための利用はもちろんのこと、本学のラーニング・ commonsの一端を担う学習支援のためのラウンジや、セミナー室・研究個室もあり、友達同士やグループでの学習や討議、プレゼンテーションの練習などにも大いに活用してください。

Event Schedule イベントスケジュール

<p>4月 入学式 新入生オリエンテーション等 第1学期授業開始</p> <p>5月 学生定期健康診断 ランチトーク</p> <p>6月 授業見学会(春季) ランチトーク</p> <p>7月 ランチトーク 第1学期授業終了</p> <p>8月 第1学期期末試験 フィードバック期間 オープンキャンパス 夏季休業(8月中旬~) アウトドアスポーツ (集中授業)</p> <p>9月 異文化コミュニケーション A・F(韓国)(集中授業) 夏季休業(~9月下旬)</p>	<p>10月 第2学期授業開始 授業見学会(秋季)</p> <p>11月 ランチトーク</p> <p>12月 ランチトーク 冬季休業(12月下旬~)</p> <p>1月 冬季休業(~1月上旬) ランチトーク 授業見学会(冬季) 第2学期授業終了</p> <p>2月 第2学期期末試験 フィードバック期間 春季休業(2月中旬~) スノースポーツ(新潟)(集中授業)</p> <p>3月 異文化コミュニケーションB・G (米国)(集中授業) 異文化コミュニケーションE・J (ロシア)(集中授業) 学位記授与式 春季休業(~4月上旬)</p>
--	---



アウトドアスポーツ



スノースポーツ



ランチトーク

私の学生生活

学生寄宿舍

居室内にミニキッチンを備えたタイプのE棟(女子専用棟)では、同フロアに12室の個室があります。各フロアには、共用の談話コーナー、洗面洗濯室、トイレ等が設置されています。部屋面積は約5畳半で、居室内に冷蔵庫、電子レンジがある他、本棚付学習机や椅子も設置されています。



Students Voice 学生の声

産業情報学科
支援技術学コース 福祉機器工学3年

山口 詩織さん

愛知県立名古屋雙学校 出身

推薦入試で合格し、筑波技術大学16期生として入学しました。実家が中部地方にあるため、一年生の時からユニットタイプのA棟で同期4人と後輩1人と日常生活を送っています。A棟はユニットタイプであり、自分用の個室とはまた別に、補食室がありそこには、キッチンや電子レンジ、テレビがあります。一方、E棟は、キッチンや電子レンジも個室の中に加えられており、A棟より部屋が少しだけ広いです。最初は、親元を離れて初めて会う人と暮らすことがとても不安で仕方がなかった時もありました。でも、寮に住んでいると補食室や風呂場で沢山の学生たちと交流することができ、今では、同居者と補食室でお喋りをして過ごしたり、個室で趣味に時間を使ったり、楽しく過ごせています。

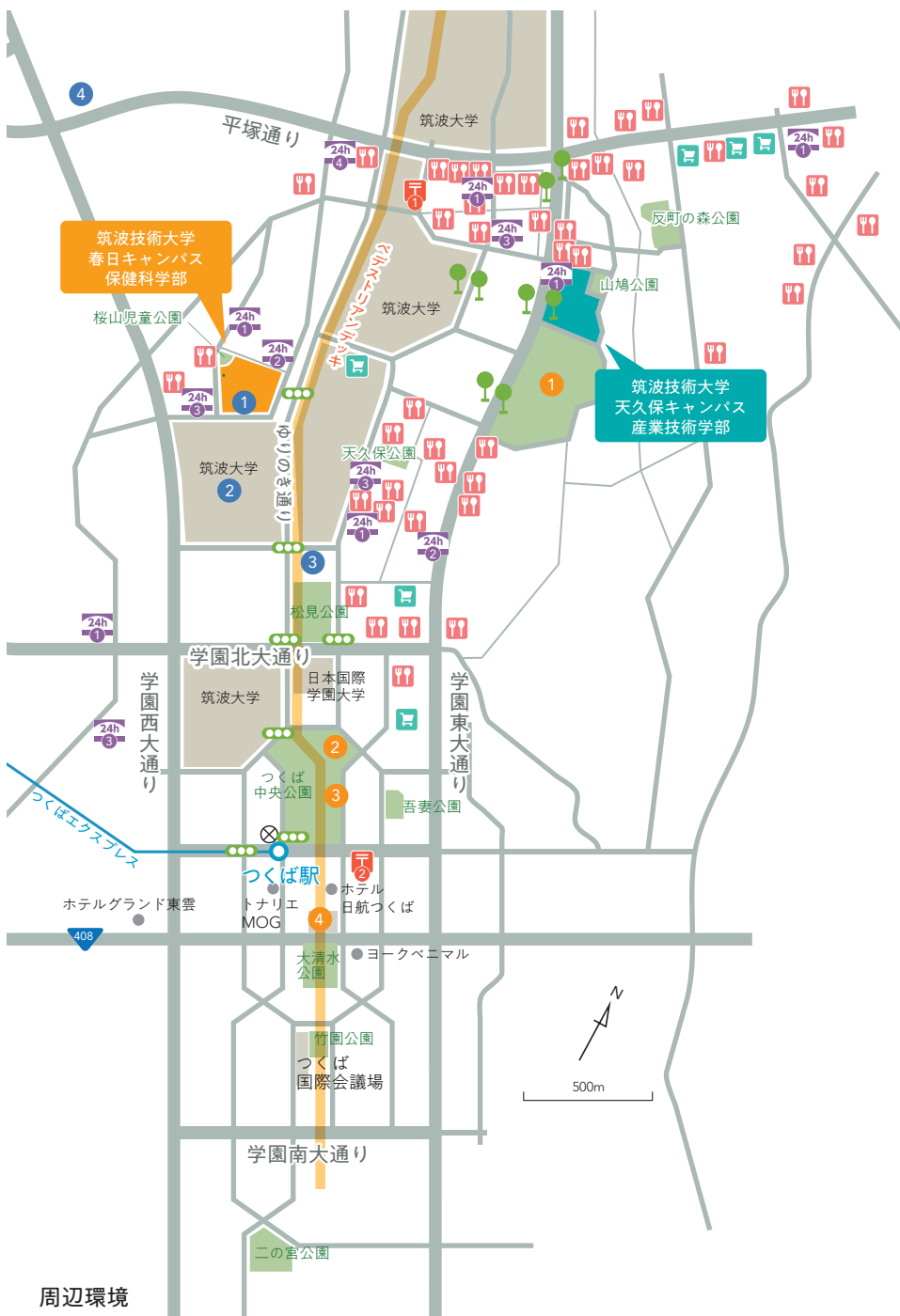
一日の過ごし方を書いてある通り、私は朝中心でバイトをしています。本格的に社会に入る(就職)前に慣れた方が良かった為バイトを始めました。学業との両立は難しい時もありますが、バイト先が学業優先に理解のある所だった為、テスト期間は休みをもらえます。バイト先でもいろいろな方と交流する機会があり、大学とはまた違った楽しさがあります！

つくば市はラーメンの街と言われるくらい、おいしいラーメン屋さんがいっぱいあります。自分も沢山行き、お気に入りのラーメン屋さんを見つめました！もちろん、ラーメン屋さんの他にも定食屋さんやパン屋さんもあります。



My Style

City map 大学周辺マップ



周辺環境

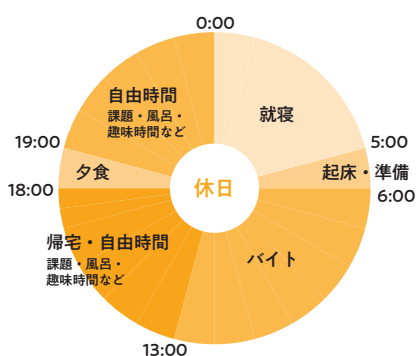
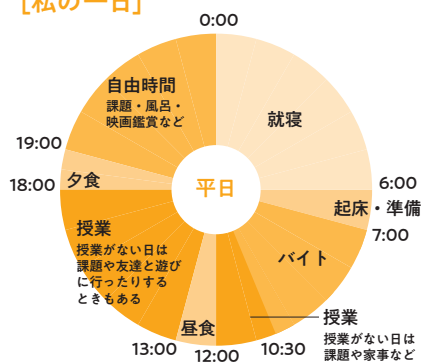
- 食堂・スーパー
 - 🍴 食堂 (定食・ファミレス等)
 - 🛒 スーパー・薬局
- コンビニ・ATM
 - 📺 セブンイレブン
 - 🛒 ファミリーマート
 - 📺 ローソン
 - 🛒 ミニストップ
- 医療施設
 - ① 東西医学統合医療センター
 - ② 筑波大学附属病院
 - ③ 筑波メディカルセンター
 - ④ つくば医療ビレッジ
- 郵便局
 - 📮 筑波大学内郵便局
 - 📮 筑波学園郵便局
- 学び
 - ① 筑波実験植物園
 - ② つくばエキスポセンター
 - ③ 図書館・美術館
 - ④ コンサートホール
- 交通
 - 🚶 ベストリアンデッキ
 - 📻 音響付信号機
 - 🚏 大学近隣バス停

2024年3月現在



ユニットタイプのA~D棟では、5~6室の個室がまとまって共同生活の単位である「ユニット」を構成しています。各ユニットには、簡単な自炊ができるダイニングキッチン(補食室)があり、ロッカー、IH調理器、テレビ、冷蔵庫、電子レンジ、洗濯機と乾燥機が設置されています。

[私の一日]



就職支援・進学

就職支援体制

就職ガイダンス・セミナー・講演会等（年間10回以上）を企画・実施し、学生の就職支援活動を行っています。

また、就職活動に関連するコミュニケーションの個別指導を年間を通じて実施しています。

さらに教育面からの就職支援として、キャリア教育科目の中で、キャリア発達を促すための授業を行っています（ろう・難聴者の社会参加・聴覚障害教育と心理・就職活動支援・自分史・きこえない人の生活文化）。3年次のインターンシップ（職場実習）では、将来に備えた指導的な技術者としての素養と実践的な技術的感覚の体得を目指しています。

就職資料室（大学会館1F）には、各企業等からの求人票や企業案内の冊子等が備えてあり閲覧できるようになっています。

2023年度就職講座等の実施状況

<p>5月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第1回コミュトレ（座談会） ● 第2回コミュトレ（座談会） ● 第1回インターンシップ説明会 <p>6月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第2回インターンシップ説明会 ● 第1回講座「スーツ着こなし講座」 ● 第3回コミュトレ（ミニ講演会+座談会） <p>7月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第2回講座「低学年向けキャリアセミナー」 <p>10月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第3回講座「就職活動準備講座【基礎編・実践編】」 	<p>11月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第4回講座「就活のための身だしなみ講座」 ● 第5回講座「第1回SPI模擬試験」 ● 第6回講座「第1回エントリーシート添削及び模擬面接講習会」 <p>1月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第7回講座「卒業生講演会座」 ● 第8回講座「公務員講座」 ● 第9回講座「第1回公務員試験対策模試」 <p>2月</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 第10回講座「第2回SPI模擬試験」 ● 第11回講座「第2回公務員試験対策模試」 ● 第12回講座「第2回エントリーシート添削」
---	--

就職セミナー（インターンシップ説明会）

学生の採用を検討している企業をお招きし、インターンシップや選考にかかる説明をいただくインターンシップ説明会を実施しています。毎年10社以上の企業に参加いただいております。各企業ごとに会社概要・インターンシップ・選考に関する説明を聞けるほか、人事担当者や実際に働いている卒業生に直接質問をすることもできます。



大学を卒業した聴覚障害者の就労に関する産学官連携シンポジウム

大学を卒業した聴覚障害者の就労上の課題とその対処について情報提供を行うことを目的としたシンポジウムを毎年実施しています。

2023年度は「障害者雇用率の引き上げと障害社員の能力開発～障害者雇用の質の向上とは～」をテーマとし、厚生労働省・企業・大学の方や本学卒業生を講師としてお招きし開催しました。



就職活動準備講座 [基礎編・実践編]

就職活動で求められる「自己PR」や「志望動機」への対策として、就職活動準備講座を実施しています。基礎編では、企業・仕事研究の方法や自己PR・志望動機の作成方法を学びます。実践編では実際に自己PRを作成し、学生同士で発表し合うことにより、採用側・学生側双方の視点で理解を深めることができます。



模擬面接講習会

模擬面接講演会では、選抜された代表学生が登場し、本番同様の模擬面接を行います。就職活動を目前に控えた時期に、志望動機の作成方法や企業研究のポイントについて再確認することができるため、代表学生だけでなく、客席で観覧している学生にとっても有意義な講演会です。



大学院進学について

天久保キャンパスには、学部教育との連続性を持たせたより高度な知識等の修得が可能な「産業技術学専攻」と、社会において障害者支援の中核的な役割を担いうる高度専門職業人および情報保障の研究者を養成する「情報アクセシビリティ専攻」の2つの専攻による修士課程があり、自身の障害に対する理解を深めつつ、学部で学んだ知識、技能を活かし、さらなる研究を推し進めることが可能です。

専攻	入学定員	コース	取得できる学位
産業技術学専攻	4名	産業情報学コース	修士(工学)
		総合デザイン学コース	修士(デザイン学)
保健科学専攻(※)	3名	鍼灸学コース	修士(鍼灸学)
		理学療法学コース	修士(理学療法学)
		情報システム学コース	修士(工学)
情報アクセシビリティ専攻	5名	障害者支援(聴覚障害)コース	修士(情報保障学)
		障害者支援(視覚障害)コース	修士(情報保障学)
		手話教育コース	修士(情報保障学)

※保健科学専攻は、視覚障害がある方が対象です。

◎学内会社説明会等

学内で申込のあった企業等の説明会を随時実施しています。企業の採用担当者から最新の情報を入手するとともに就職への大きな一歩となることが期待されます。また「企業向け大学説明会」や「就労に関するシンポジウム」を開催し、企業とのつながりを強めています。

◎学校推薦、大学紹介について

学校推薦とは、企業と大学との信頼関係に基づき一定の採用枠を設けるものです。企業により推薦の取り扱いは様々で、選考の過程が一部免除される場合や、ほぼ内定を出す場合があります。大学紹介とは、就職担当者が学生と面談を行い、本人の希望や適性にあった企業を紹介する方法です。本学は、多くの企業から推薦や紹介の依頼をいただいております。本学のシンポジウムに参加するなど聴覚障害者の採用に前向きな企業を学生に紹介しています。約半数の学生が学校推薦・大学紹介を受けて就職しています。

◎教職課程について

一般の企業等だけでなく、本学での学修を経て教員免許を取得し、教職の道を歩む卒業生も輩出しています。詳しくは、16～17ページをご覧ください。

キャリアサポーター

キャリア支援の充実を目的としてキャリアサポーターを設置し、就職活動中の学生や就職活動を控えた学生に対する面接指導、履歴書添削等の個別相談を行っています。また、キャリアサポーターを講師として、会話・メールのマナー講座や進路がまだ決まっていない低学年の学生に対するキャリアガイダンスも実施しています。

卒業生の進路

	情報科学コース/領域		建築学コース		機械工学領域		クリエイティブデザイン学コース		支援技術学コース		大学院技術科学研究科	
	企業名	人数	企業名	人数	企業名	人数	企業名	人数	企業名	人数	企業名	人数
二〇二三年度	高砂熟学工業株式会社	1	横浜市役所	1	YKK株式会社	1	JTBデータサービス	1	ブルームヒアリング株式会社	1	株式会社インテック	1
	株式会社 Fusic	1	宇都宮市役所	1	ソフトバンク株式会社	1	博報堂DYアイ・オー	1	株式会社アドバンスメディア	1	株式会社ヤング・コミュニケーション	1
	株式会社 LIXIL	1	戸田建設株式会社	1	キャノン化成株式会社	1	株式会社毎日新聞社	1	トランスコスモス株式会社	1		
	株式会社 JALサンライズ	1	株式会社 LIXIL	2			トランスコスモス株式会社	2	瀬戸信用金庫	1		
	ソフトバンク株式会社	1	株式会社タカラレーベン	1			株式会社 JTB	3	株式会社 NTTデータ MSE	1		
	株式会社 NTTデータ MSE	1	株式会社 NTTデータ MSE	1			持田製薬株式会社	1	株式会社 LIXIL	1		
	株式会社 マイナビ Edge	1	TBCグループ株式会社	1			日立ハイテック	1	宇都宮市役所	1		
	インテック株式会社	1	筑波技術大学大学院(進学)	1			TBCグループ株式会社	1				
	日本ビジネスシステムズ株式会社	1										
	住友金属鉱山株式会社	1										
	筑波技術大学大学院(進学)	1										

	産業情報学科情報科学専攻		産業情報学科システム工学専攻		総合デザイン学科		大学院技術科学研究科産業技術学専攻		
	企業名	人数	企業名	人数	企業名	人数	企業名	人数	
二〇二二年度	JTBグループ	1	株式会社 LIXIL	1	株式会社 NTTデータ MSE	1	住友金属鉱山株式会社	1	
	SOLIZE 株式会社	1	株式会社バコーボレーション	2	株式会社 LIXIL	2	群馬県特別支援学校教員	1	
	株式会社 C4C	1	戸田建設株式会社	1	株式会社 TBS ACT	1	株式会社 エヌ・ティ・ティ・データ 関西	1	
	株式会社 LIXIL	1	メトロ設計株式会社	1	株式会社 オカムラ	1	明晴学園	1	
	株式会社 インテック	2	保川建設株式会社	1	株式会社 大和ハウス工業	1			
	トーヨーカネット株式会社	1	筑波技術大学大学院(進学)	1	静岡県静岡中央高等学校	1			
	博報堂DYアイ・オー	1			商工組合中央金庫	1			
	菱信データ株式会社	1			ナンバーワンソリューションズ	1			
	株式会社 NTTデータ MSE	2			株式会社 JTB	1			
	三菱電機エンジニアリング株式会社	1			株式会社 ブルボン	1			
	朝日新聞株式会社	1			株式会社 日立ハイテック	1			
	長岡京市市役所	1			株式会社 博報堂 プロダクツ	1			
	二〇二一年度	株式会社 IHI エスキューブ	1	三菱電機エンジニアリング株式会社	1	株式会社 オカムラ	1	株式会社 インテック	1
		東日本旅客鉄道株式会社	2	株式会社 本田技術研究所	1	株式会社 NTTデータ MSE	1	町田市役所	1
株式会社 NTTデータ MSE		4	住友金属鉱山株式会社	1	株式会社 代々木アニメーション学院	2			
TOTO バスクリエイト株式会社		1	株式会社 フジタ	1	パーソルチャレンジ株式会社	1			
オムロン株式会社		1	日経エンジニアリング株式会社	1	筑波技術大学大学院(進学)	1			
株式会社 JTB		1							
株式会社 ドコモ CS		1							
トランスコスモス株式会社		1							
株式会社 インテック		1							
株式会社 リクルート オフィスサポート		1							
高知県庁		1							
日本電算企画株式会社		1							
二〇二〇年度		東芝インフラシステムズ株式会社	1	株式会社 本田技術研究所 和光研究所	1	大和ハウス工業株式会社	1		
		日本電算企画株式会社	1	京三電機株式会社	1	プラス株式会社	1		
	栃木県庁	1	三菱電機エンジニアリング株式会社 神戸事業所	1	持田製薬株式会社	1			
	中電ウイング株式会社	1	株式会社 LIXIL	1	KDDI エポレバ株式会社	1			
	茨城県学校事務	1	コーナン建設株式会社	1	サイボウズ株式会社	1			
	株式会社 インテック	2	三機工業株式会社	1	株式会社 オカムラ	1			
	持田製薬株式会社	1	YKKAP 株式会社	1	楽天ソシオビジネス株式会社	1			
	船橋市役所	1	株式会社 オカムラ	2					
	株式会社 NTTデータ MSE	1	三和シャッター工業株式会社 関西支社	1					
	パナソニック吉備株式会社	1							
	トークシステム株式会社	1							
	二〇一九年度	ジェイアール東海情報システム株式会社	1	株式会社 朝日新聞社	1	株式会社 オカムラ	1		
		株式会社 システムデザイン	1	オムロンヘルスケア株式会社	1	元気寿司株式会社	1		
		シャープ株式会社	1	株式会社 ケーシン	1	東京セキスイハイム株式会社	1		
株式会社 デンソー		1	株式会社 構造計画研究所	1	株式会社 ドコモ CS	1			
トランスコスモス株式会社		2	三機工業株式会社	3	トランスコスモス株式会社	3			
株式会社 日立産業制御ソリューションズ		1	戸田建設株式会社	1	不二ライトメタル株式会社	1			
株式会社 日立ソリューションズ 東日本		1	日経パナソニックシステム株式会社	1	プラス株式会社	1			
福岡市役所		1	株式会社 日本経済新聞社	1	持田製薬株式会社	1			
株式会社 富士通 ソーシャルサイエンスラボ トリマレリ株式会社		1	東日本旅客鉄道株式会社	1	筑波技術大学大学院(進学)	1			
株式会社 マレリ		1	三菱ケミカル株式会社	1					
箕面市役所		1	株式会社 LIXIL	1					
理想科学工業株式会社		1	上越教育大学大学院(進学)	1					
菱信データ株式会社		2							
二〇一八年度		NEC フィールディング株式会社	1	アイシン・エイ・ダブリュ株式会社	1	京セラコミュニケーションシステム株式会社	1	日本工営株式会社	1
	株式会社 NTTドコモ	1	SMBC 日興証券株式会社	1	株式会社 高知銀行	1	株式会社 フジクラ 佐倉事業所	1	
	エムオーテックス株式会社	1	花王株式会社	1	株式会社 JTB	1	前田建設工業株式会社	1	
	オムロン株式会社	1	京三電機株式会社	1	株式会社 JTB ビジネスストラベルソリューションズ	1	株式会社 ケーシン 栃木開発センター	1	
	花王株式会社	1	ダイキン工業株式会社	1	株式会社 セブン・イレブン・ジャパン	1	上智大学大学院(進学)	1	
	鹿児島県庁	1	株式会社 日立ハイテクノロジーズ	1	大和ハウス工業株式会社	1	筑波大学大学院(進学)	1	
	株式会社 久原本家グループ本社	1	三菱電機エンジニアリング株式会社	1	トランスコスモス株式会社	1			
	株式会社 JAL サンライズ	1	株式会社 LIXIL	2	プラス株式会社	2			
	セコムビジネスプラス株式会社	1			株式会社 ユナイテッドアローズ	1			
	セントラルスポーツ株式会社	1			株式会社 レナウン	1			
	トランスコスモス株式会社	2							
	日本通運株式会社	1							
	株式会社 日立ソリューションズ 東日本	1							
	上越教育大学大学院(進学)	4							
筑波技術大学大学院(進学)	2								

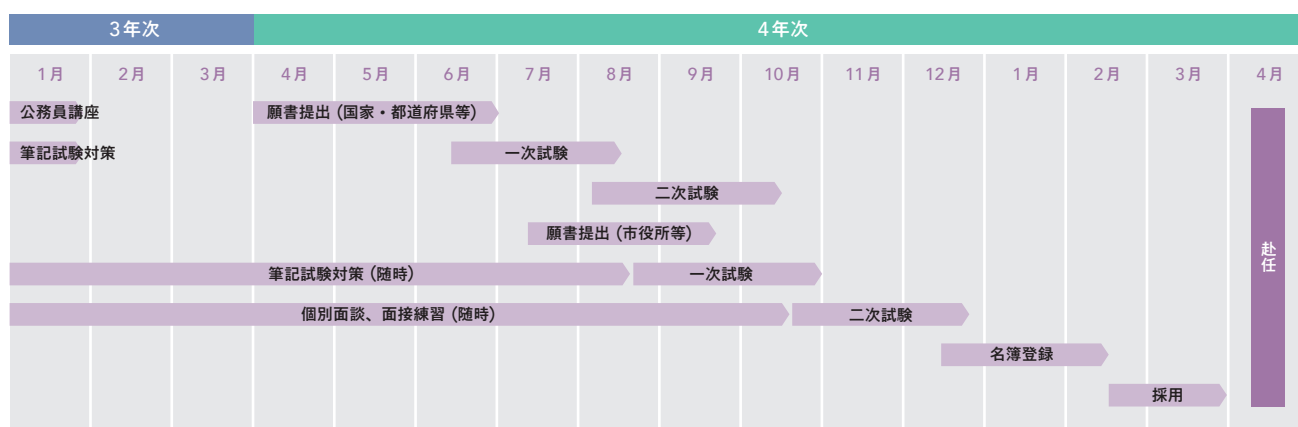
(※社名等は当時の表記)

就職活動について

企業の例



公務員の例



Message メッセージ

岡山県 保健福祉部障害福祉課

真島 大輔さん

産業情報学科システム工学専攻
[2014年度卒]



経験を積んで力を身に付けよう

私は現在、岡山県庁内にある保健福祉部障害福祉課で勤務しており、主に心身障害者扶養共済制度や手話通訳・要約筆記者の養成と派遣、聴覚障害者の相談業務を行う聴覚障害者センターに関する委託業務を担当しています。自身の障害に関わる業務に携わることで、これまで知らなかった聴覚障害者への支援や情報提供について、業務を通じて知識を深めています。

公務員は安定していて定時に帰れるというイメージが大きいと思いますが、必ずしもそうではありません。確かに入庁後に配属された部署では、仕事が少なく、定時に帰ることができていましたが、現在勤務している障害福祉課は、多忙で業務量が多く残業もしばしばあります。しかし、その反面やりがいがあって楽しく仕事に励んでいます。責任の重い仕事を任されることもありますが、ミス無く事務処理をしっかりとこなせるように日々精進しています。

大学では建築工学を専攻しており、現在の仕事と直接関わりはありません。しかし、大学の講義やレポート作成のために身に付いたPCスキルと考察力は、職場での資料作成等に活きており、上司や先輩のアドバイスを受けながら現在も事務作業に必要な知識を吸収しています。また、大学の講義やアルバイト等といった学生生活で身に付いたコミュニケーションスキルについても、職場において、上司や先輩、同期との会話は口話で行い、電話対応は筆談してもらうなど、大学で学んだことや経験は、今の私の力となっています。

大学で身に付けたスキルは、卒業後、必ず仕事や日常生活で活かされます。日々の学生生活で様々な経験を積んで社会生活に必要なスキルを身に付け、自身の力にしてほしいと思います。

卒業生インタビュー 私は現在…



株式会社本田技術研究所
勤務

亀田 怜史さん

Satoshi Kameda

産業情報学科
システム工学専攻機械工学領域
[2021年度卒業]

Where there's a will, there's a way.

このページを読んでいる皆さん、こんにちは。私は現在、バイク、自動車などのメーカーであるHondaの研究開発部門である株式会社本田技術研究所で毎日元気に仕事をしています。その中の様々な開発における試作機の製作を担う試作室に配属され、機械加工の担当として業務推進をしています。

具体的な業務の内容ですが、5軸加工機やワイヤ放電加工機、型彫り放電加工機など様々な加工機を用いて試作品の製作やテスト用部品の加工などを担当しています。また加工だけではなくPCの作業もあり、CADソフトで治具設計、CAMソフトで加工シミュレーション、計測機器を用いて加工後の計測なども行い、加工工程の最初から最後までを担っています。大学では機械工学領域を専攻していたのでしっかり基礎を習得し、実際の業務の中で経験を積み、自分の能力を十分に発揮できていると思っています。

現在の職場に、聴覚障害者は後輩が一人いますが、機械加工を担当しているメンバーでは私だけという環境で仕事をしています。コミュニケーションは難しい場面も多いですが、メンバーのみんなに支えられながらしっかり自分の仕事ができていると感じています。今後は聴覚障害をハンディとせず、機械加工領域、試作室でもリーダーを目指して仕事をしていきたいと思っています。

皆さんの中には仕事に対して不安や疑問が多い人もいるかもしれません。筑波技術大学は授業における情報保障が充実しているので、他大学の生徒に比較して情報保障の手配などにかかる時間が少ない分、有利なはずですよ。有利な時間を無駄にせず、どのように使うか、何のために使うか意志を持って行動してください。

[Where there's a will, there's a way. (意志あるところに道は開ける)]

教員となったからこそ分かったこと。

私は現在2019年奈良県教員採用試験に合格し、母校の奈良県立ろう学校で中学部、高等部の美術を担当しています。工芸免許は筑波技術大学、美術免許は大阪芸術大学、特別支援学校教諭免許は大阪教育大学特別支援教育特別専攻科で聴覚障害分野を修了し取得しました。教員になって4年目…美術の授業で心掛けていることが5点あります。

- ① 生徒が文字や言葉を使わなくても自己表現ができる美術・工芸の魅力を感じてもらうこと
- ② 生徒それぞれの感性や特性を生かされる教材を選ぶこと
- ③ 様々な道具や材料を扱う為、全ての生徒の様子を注意深く観察し安全に努めること
- ④ 美術・工芸・デザインと幅広い知識や技法を取り入れること
- ⑤ 生徒の作りたい、表現したいという思いを大切にすること

上記の5点を心掛けるために教材選びで紙、ワイヤー、毛糸、ボールペン、粘土、フェルト、ビーズ、砂、石など多様で幅広く研究し、生徒一人一人に合っているかを考察しながら試作を行っています。更に美術・工芸・デザインを全てバランスよく取り入れるように試作工程で工夫し安全性を確認しています。これらの工程を経て授業で生徒に説明し制作してもらいます。興味を示さなかったり、不都合な点があったりした場合は試行錯誤を重ねながら、また生徒からの発想や提案を取り入れて改善しています。今後も教材選びに工夫し、生徒の発想や創造力を引き出して個性や感性を発揮できる授業づくりを継続するために自分磨きを重ねていきます。以前、受講した筑波技術大学の社会人学び直しプログラム美術・工芸教員の造形講座でスキルアップに努めつつ、積極的な芸術鑑賞で感性を高めようと考えています。

将来教員を目指す学生の皆さんには、大学時代の様々な経験は必ず自己成長につながると思いますので何事にもチャレンジする気持ちを持ち続けてください。



奈良県立ろう学校
勤務

山川 未那巳さん

Minami Yamakawa

総合デザイン学科
製品デザイン学領域
[2018年度卒業]

疑問を持ち、周囲と接し、何事にも挑戦。

私は現在、株式会社LIXILのWEB & デジタルテクノロジーセンター・アセットグループで勤務しています。当グループは、LIXIL商品画像・動画などを管理している部署で、デジタルカタログ・検索サイトなどの管理や、商品画像・動画を使いたいお客様へ画像を提供するサービスの運営などを実施しています。

私の担当業務は、主に画像提供サービスで、約25万点のLIXIL商品画像・動画を取り扱っています。特に動画管理については主担当として活動しています。大学で学んだアクセス等の既製ソフトを使った業務もありますが、私の仕事は社内専用システムを使っており、新しいシステムの導入も頻繁にあるため、常に学びが必要です。様々なシステムに携わって、現在の仕事を更に効率よく進めるよう改善に取り組み、小さなことからでも挑戦し続けることで、自分自身の成長に繋げることが出来ています。このような活動を続けた事で、上司や同僚からも信頼され、難しい仕事を任せられるようになり、やりがいを感じられるようになりました。

このような日常の業務に加えて、ミミシル（聴覚障がい者の働きやすい環境を考える活動）という社内SNSグループで、サブリーダーとして音声の可視化や手話教室などの活動をし続けた結果、テレワークでも情報保障が整備されるようになり、私たち聴覚障がい者が様々なツールを使って健聴者との意見交換や雑談などで対等に話し合えるようになり、更に働きやすくなりました。

大学では、授業でも生活面でも疑問を持ってすぐに周りの人に聞くようにすることが大切です。そして、小さなことでもよいのでアルバイトやサークルなど新たなことに挑戦してみてください。そうすることが、あなたにとって経験の一つとなり、大学生活や卒業後の行動の糧になると思います。



株式会社LIXIL
勤務

小林 なな恵さん

Nanae Kobayashi

産業情報学科
情報科学専攻情報科学領域
[2017年度卒業]

経験すること、先生や友人を通じて学ぶことが大切。



大和ハウス工業株式会社
ダイワハウス沼津支店
勤務

佐野 真帆さん

Maho Sano

総合デザイン学科
建築デザインコース
[2012年度卒業]

私は現在、大和ハウス工業株式会社に働いています。大和ハウスは住宅総合メーカーであり、住宅事業の他にも賃貸住宅、流通店舗、マンション、環境エネルギー等の幅広い事業を展開しており、私はその中の住宅設計課で働いています。

住宅事業は主に注文住宅(お客様が購入した土地又は所有している土地に一から住宅を建てる新築住宅)と分譲住宅(建物と土地をセットで販売する戸建て住宅)があり、私はどちらも担当します。注文住宅はお客様の人生最大のお買い物の一つなので、何度も内容を変更したり、特注品が多くなる傾向があります。依頼内容によっては施工上不可能であったり、型式認定(建築基準法に定められた仕様規定以下のスペックでありながら一定以上の安全性が確認できたとして国土交通大臣が認定するもの)から外れてしまう場合もある為、型式範囲内に収めた上でお客様のご要望に最大限応えるにはどうすべきかを考えて提案するよう心がけています。

分譲住宅は手頃な価格で販売できるように内容がシンプルになりやすいですが、その分お客様に「ここで生活したい」と思って頂けるようにインテリアや同線計画等で工夫を凝らす必要があります。また、これは注文住宅でも同じなのですが、例えばエアコンの室外機が駐車場や庭に配置されないように計画したり、洗面化粧台の引き出しを開閉する際にドア堅枠等の壁からの突起物に干渉しないよう工夫する等、実際に生活する際に不便さを感じないよう配慮することも必要です。特に分譲住宅は注文住宅のようにお客様と打ち合わせしながら計画するわけではない為、実際に自分が生活することを想定しながら計画する必要があります。

こういった配慮や提案する力は、入社した当時から持っていたものではありませんし、教科書やマニュアルにも載っていません。例えば先輩や上司からの指摘であったり、営業担当や工事担当との打ち合わせの中で気づいたり、完成後の住宅を実際に見て改善点を見つけたりという、経験やコミュニケーションの積み重ねで少しずつ身に着けていったものです。在学生の皆さんも日々の勉強していく中で、実際に経験したり先生や友人と相談しあったりすることで教科書で学んだこととの違いを感じたり、別の気付きを得ることがあると思います。そういった経験の積み重ねは皆さん自身の力になります。いろんなことに挑戦し、様々な経験を積み重ねて、素敵な大学生活を送ってください。

入学に関するお知らせ

2024年度に実施する産業技術学部入学選抜の詳細は、9月に公表予定の「令和7年度学生募集要項」をご覧ください。

入学資格

産業技術学部へ入学できる者は、大学入学資格を有する者（特別支援学校高等部や高等学校を卒業した者等）で、両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上※のもの又は補聴器等の使用によっても通常の話を解することが不可能若しくは著しく困難な程度のものとなっています。

※裸耳（補聴器を外した状態又は他は人工内耳のスイッチをオフにした状態）での聴力レベル

入学選抜の方法

産業技術学部の入学選抜は、次の5つの方法で行います。

1. 学校推薦型選抜

	産業情報学科	総合デザイン学科
募集人員	16名	7名
対象	高校卒業見込みの者、専攻科修了見込みの者（注1） ※学校長の推薦が必要	
試験日	2024年11月23日	
試験内容	書類審査／小論文／面接	
	適性検査 (文章・図形・数式などの理解力と数学的及び論理的な思考力) ※ 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A相当	実技検査 (技術力、プレゼン力、創作意欲、独創性等)

2. 社会人選抜

	産業情報学科	総合デザイン学科
募集人員	若干名	若干名
対象	入学時20歳以上の者	
試験日	2024年11月23日	
試験内容	書類審査／小論文／面接	
	適性検査 (文章・図形・数式などの理解力と数学的及び論理的な思考力) ※ 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A相当	実技検査 (技術力、プレゼン力、創作意欲、独創性等)

3. 総合型選抜

	産業情報学科	総合デザイン学科
募集人員	若干名	若干名
対象	高校卒業見込みの者、高卒後2年以内の者	
試験日	2024年12月21日、2025年1月25日	
試験内容	書類審査／小論文／プレゼンテーション／面接	

4. 編入学（2年次・3年次）

	産業情報学科	総合デザイン学科
募集人員	若干名	若干名
対象	[2年次] 大学を卒業した者又は大学に1年以上在学し31単位以上修得し退学した者および退学見込の者又は短大・特別支援学校専攻科等を卒業（修了）した者および卒業（修了）見込みの者 [3年次] 大学を卒業した者又は大学に2年以上在学し62単位以上修得し退学した者および退学見込の者又は短大・特別支援学校専攻科等を卒業（修了）した者および卒業（修了）見込みの者	
試験日	2024年9月14日、2025年1月25日	
試験内容	書類審査／小論文	
	口頭試問	プレゼンテーション

5. 一般選抜（前期日程）

	産業情報学科	総合デザイン学科
募集人員	16名（注2）	6名
対象	高校卒業見込みの者、専攻科修了見込みの者、既卒者等	
試験日	2025年2月25日	
試験内容	書類審査／面接／大学入学共通テスト指定教科から2科目	
	[A試験] 数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A） [B試験] 総合問題	総合問題

（注1）学校推薦型選抜における「高等学校」及び「専攻科」は次のとおりです。
 高等学校：特別支援学校の高等部本科又は高等学校（中等教育学校を含む。）
 専攻科：特別支援学校又は高等学校の専攻科

（注2）産業情報学科における一般選抜（前期日程）はA試験とB試験があり、定員はA試験8名、B試験8名です。なお、複数の学科、複数の試験を同時に受験することができます。

大学入学共通テスト

産業技術学部では、大学入学共通テストのうち以下の教科・科目を利用します。
 必要とする教科・科目数を超えて受験している場合は、得点の高い科目を利用します。

産業情報学科【計2教科2科目】

教科	科目
国語	「国語(近代以降の文章)」【必須】
数学	「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅰ」「数学Ⅱ、数学B、数学C」 「旧数学Ⅰ・旧数学A」「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅱ・旧数学B」「旧数学Ⅱ」
理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」「物理」
外国語	「英語」
情報	「情報Ⅰ」「旧情報」

から
1科目

総合デザイン学科【計2教科2科目】

教科	科目
国語	「国語(近代以降の文章)」【必須】
地理歴史	「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」 「歴史総合、世界史探究」「旧世界史A」「旧世界史B」 「旧日本史A」「旧日本史B」「旧地理A」「旧地理B」
公民	「公共、倫理」「公共、政治・経済」「旧現代社会」「旧倫理」 「旧政治・経済」「旧倫理、旧政治・経済」「地理総合/歴史総合/公共」
数学	「数学Ⅰ、数学A」「数学Ⅰ」「数学Ⅱ、数学B、数学C」 「旧数学Ⅰ・旧数学A」「旧数学Ⅰ」「旧数学Ⅱ・旧数学B」「旧数学Ⅱ」
理科	「物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎」 「物理」「化学」「生物」「地学」
外国語	「英語」
情報	「情報Ⅰ」「旧情報」

から
1科目

学費・奨学金などのご案内 ※2024年度入学者

入学定員・取得可能な学位

	入学定員	学位
産業情報学科	32人	学士 (工学)
総合デザイン学科	13人	学士 (デザイン学)

入学料・授業料

入学時及び在学中に納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

●入学料

282,000円(入学手続き時に納入)

●授業料

前期分 267,900円(5月に納入)
後期分 267,900円(11月に納入)
(年額 535,800円)

入学料・授業料免除制度

本学は、2020年度開始の国の「高等教育の修学支援制度」対象校に認定されています。(制度の詳細は右QRコードから)

これとは別に、本学では下表の入学料・授業料免除制度を実施しています。なお、経済的困難のある方は、本学の免除制度と国の「高等教育の修学支援制度」を両方併せて受給申し込いただけます。

また、家計急変で急に支援が必要になった際も、本学は機動的にお支えする仕組みがあります。

■ 文部科学省 修学支援制度特設ページ
<https://www.mext.go.jp/kyufu/index.htm>



■ 日本学生支援機構 (JASSO)
<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html>



免除の種類	免除メニュー	選考基準	免除額	備考
入学料免除		○所得基準・資産基準を満たすこと ○家計急変のために緊急に支援する必要があると認められること	全額または半額	
	経済的理由	○所得基準・資産基準・学業成績基準を満たすこと	全額または半額または一部	
授業料免除	災害等による家計急変	○家計急変のために緊急に支援する必要があると認められること ○資産基準を満たすこと	全額または半額または一部	家計急変があった場合、申請期限等に関わらず、随時申請可能
	社会人	○本学の社会人入学者選抜で入学した者等	半額または一部	
	私費外国人留学生	○「留学」の在留資格を有する者 ○学業成績基準を満たすこと	全額または半額または一部	
	学業成績が優秀または表彰された場合	○直前学期で優秀な成績を収めた場合 または ○表彰された場合	【成績優秀】半額または一部 【表彰】全額	

※上記の免除制度以外にも、入学料・授業料の徴収猶予制度や、授業料の月割分納制度もあります。

※上記の制度は学部生・大学院生・私費外国人留学生いずれも共通ですが、大学院生・私費外国人留学生は国の「高等教育の修学支援制度」の対象外ですので、ご注意ください。

※予算や申請状況によっては、申請し基準に該当しても、免除等にならない可能性があります。ご了承ください。

奨学金

経済的な理由等で修学が困難な学生に対しては、各種の奨学金制度があります。

日本学生支援機構奨学金

優秀な学生で、経済的理由により修学が困難な場合には、日本学生支援機構の選考により奨学金が貸与されます。奨学金は、第一種奨学生(無利子)、第二種奨学生(有利子)があり、内容は次のとおりです。2023年度(月額)

●第一種

[自宅通学者]	[自宅外通学者]
20,000円	20,000円
30,000円	30,000円
45,000円	40,000円
	51,000円

●第二種

(20,000円から120,000円までの1万円単位の金額から選択)

20,000円	30,000円	40,000円	50,000円
60,000円	70,000円	80,000円	90,000円
100,000円	110,000円	120,000円	

その他の奨学金

地方公共団体、各種法人等が募集する奨学制度があり、内容は、団体等によって異なります。

その他

学生教育研究災害傷害保険等

授業中や課外活動中の事故に対して補償する「学生教育研究災害傷害保険」と授業中や課外活動中のみならず、インターンシップ(企業実習等)等で起こった学生の賠償事故(他人にけがをさせたり、財物を破損させたりした事故)について補償する「学研災付帯賠償責任保険」があります。本学ではこの保険制度に賛同し、基本部分については大学が負担し、特約及び付帯賠償については、入学時に全員が加入するよう勧めています。

寄宿舎関係経費 2024年度

	A~D棟	E棟
寄宿料	5,000円/月	6,500円/月
共益費	12,000円/月	11,000円/月
居室電気料	実費(約千円程度/月)	

OPEN CAMPUS 2024

筑波技術大学産業技術学部
オープンキャンパス

オープンキャンパス
前日イベント
Warmup Meeting 8.9 [金] オープン
キャンパス 8.10 [土]
13:00-17:00 10:00-16:00
筑波技術大学天久保キャンパス 筑波技術大学天久保キャンパス

授業見学会【施設見学・入試対策・学生交流会】

春季 6.7 [金] | 秋季 10.18 [金] | 冬季 1.20 [月]
13:00-16:00
筑波技術大学天久保キャンパス

オンライン説明会 ミニオープンキャンパス
第1回 5.12 [日] | 第2回 9.1 [日] 第1回 5.26 [日] | 第2回 9.29 [日]
13:00-16:00 13:00-16:00
筑波技術大学天久保キャンパス

出張オープンキャンパス 13:30-16:00

5.26 [日] 北海道 福岡

6.16 [日] 大阪 仙台 名古屋 愛媛

9.29 [日] 大阪(第2回) 富山

※掲載内容は2024年3月31日時点の情報です。予定が変更した場合は、本学ホームページ、Facebook、X(旧Twitter)等でお知らせします。

聴覚に障害のある生徒、保護者及び関係職員等を対象にオープンキャンパス等を上記のとおり開催します。出張オープンキャンパス等では、希望学科の教育内容の説明、個人別の教育相談・受験相談などを行います。その他、希望に応じて随時、受験相談・施設見学等を行っていますので、お申し出ください。



各種説明会イベントでは、高校生だけではなく、小学生や中学生のみなさまのご参加も歓迎しております。

ACCESS MAP

筑波技術大学
春日キャンパス
【保健科学部】

至秋葉原

つくばエクスプレス

つくば中央 IC

圏央道

つくばエクスプレス [快速45分]

秋葉原駅

常磐高速バス [約65分]

東京駅 (八重洲南口)

JR 常磐線

ひたち野うしく駅

荒川沖駅

土浦駅

筑波技術大学 天久保キャンパス 【産業技術学部】

配置図



1. 管理棟
2. 校舎棟
3. 特殊実験棟
4. メディアセンター
(障害者高等教育研究支援センター・図書館)
5. 大会会館 (講堂)
6. 学生寄宿舍共用棟
7. 学生寄宿舍居住棟
8. 体育館
9. テニスコート
10. 多目的グラウンド
11. 学生支援棟 (紫峰会館)
12. 総合研究棟



筑波大学

セブンイレブン
ローソン
筑波技術大学
産業技術学部

セブンイレブン

筑波実験植物園

筑波実験植物園

筑波大学
体育・芸術
専門学群

セブンイレブン

ファミリー
マート

筑波大学
附属病院

ローソン

筑波メディカル
センター病院

松見公園

●日本国際学園大学

●エキスポセンター

●中央公園

筑波大学
情報学群
知識情報・
図書館学類

つくば駅

ホテル日航つくば

つくばセンタービル

バスターミナル

●大清水公園

学園南大通り

物質・材料研究機構

JAXA
筑波宇宙センター

産業技術総合研究所

国立環境
研究所

つくば駅

つくばセンター

- 「テクノパーク大穂」バス乗車 [約 15 分]、
「筑波技術大学産業技術学部」下車徒歩 1 分
- 「筑波大学循環 (左回り)」バス乗車 [約 15 分]、
「合宿所」下車徒歩 5 分

[約 25 分]

[約 30 分]

[約 30 分]

- つくバス「北部シャトル 3 番乗り場 [筑波山口方面]」
バス乗車 [約 5 分]、「H03 天久保 (筑波実験植物園)」
下車徒歩 1 分
- タクシーで約 7 分

筑波技術大学 (天久保キャンパス)

つくば JCT

桜土浦 IC

大角豆交差点

荒川沖駅

至上野



国立大学法人

筑波技術大学 産業技術学部 学部案内

筑波技術大学

〒305-8520 茨城県つくば市天久保 4-3-15

<https://www.tsukuba-tech.ac.jp>

[入学試験関係] 聴覚障害系支援課 教務係
TEL 029-858-9328
FAX 029-858-9335

[学生生活・就職関係] 聴覚障害系支援課 学生係
TEL 029-858-9326
FAX 029-858-9335

Publishing ;

Faculty of Industrial Technology

Tsukuba University of Technology

4-3-15 Amakubo, Tsukuba-City, Ibaraki 305-8520, Japan

SNS も更新中！

『筑波技術大学』で検索



ホームページ



Instagram



LINE



国立大学法人

筑波技術大学

筑波技術大学のコミュニケーションマークは、大学の成長と発展、ポジティブな拡散を感じられるデザインとなっています。それぞれのオブジェクトは、聴覚障害者にとっての視覚、視覚障害者にとっての聴覚を表現し、二つのオブジェクトの組み合わせで、障害に縛られないコミュニケーションを、また、人とその周囲の社会や環境を表現しました。